

KSK

すたこらさん

どうかいとくしゅう ねんどじぎょうほうこく ねんどじぎょうけいかく
総会特集 2020年度事業報告と2021年度事業計画

なつごう
2021 夏号

一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行



ことし そうかい じっし
今年の総会はリモートで実施しました。

だい ごうぎあん
□第1号議案

ねん どじぎょうほうこく
2020年度事業報告および決算案

けっさんあん

1. 教育研修事業きょういくけんしゅうじぎょう
 - a) 講師派遣報告こうしはけんほうこく
 - b) ゆめ風中学生プロジェクト報告かぜちゅうがくせい ほうこく
2. まちづくり事業じぎょう
3. 広報事業こうほうじぎょう
4. グループ活動事業かつどうじぎょう
5. 研修等その他活動けんしゅうなど ほかかつどう
6. 作業所事業および生活介護事業さぎょうじょじぎょう せいかつかいごじぎょう
 - a) 作業所運営会議報告さぎょうじょうんえいかいぎほうこく
 - b) 良返屋活動報告りょうがえやかつどうほうこく
 - c) ぜんかい屋活動報告やかつどうほうこく
7. 2020年度 決算案ねん ど けっさんあん

KSKすたこらさん

1. 教育事業

1-a. 講師派遣事業

以下のとおり、講師派遣を行った。障害当事者が自らの体験を語ることに大きな意義がある取り組みであるが、その機会が十分に持てなかったことはとても残念である。

【神戸女学院大学へ講師派遣】

10月13日(火) 神戸女学院大学 與那嶺ゼミ 伊東史恵

【エコモ・交通事業従事者接遇研修へ講師派遣】

今回は、参加人数を絞った為、不参加。

1-b. ゆめ風プロジェクト報告

緊急事態宣言が解除されて間もなくプロジェクト実施の問い合わせを受けた。手と手とハウスのみなさんと連絡を取り、コロナの感染防止策を考えて実施に至った。学校全体の行事日程などが大幅に変更となり苦慮するなか、プロジェクト実施に取り組んでくれた柴島中学校には感謝している。

【柴島中学校の取り組み】

6月5日(金) 第一回打ち合わせ

- ◆身体接触のある避難訓練は取りやめる
- ◆コミュニケーションの時間を拡大して障害者の話を聞く

6月18日(木) だいにかい う あ 第二回打ち合わせ

7月10日(金) ちゅうがくせい 中学生プロジェクト実施日 じっし び

◆対象 たいしょう 2年生 ねんせい 42人 にん

◆派遣 はけん 応援センター おうえん 9人 にん

て て 手と手とハウス にん 4人

◆内容 ないよう 生徒5～6人のグループを8班作り、応援センターから せいと にん はんづく おうえん
の派遣者の話を45分、手と手とハウスからの派遣者の話 はけんしゃ
を45分ごとの入れ替わりで聞いてもらった。時間が長い ふん い か き じかん なが
こともあり、話の中身をそれぞれの体験談や防災・避難 はなし なかみ たいけんたん ぼうさい ひなん
に関して考えていることなどをじっくり話して伝えるよ かん かんが はな つた
うに取り組んだ。当日までの準備も時間をかけて取り組 と く とうじつ じゅんび じかん と く
むことができた。

2. まちづくり事業報告 じぎょうほうこく

● りすくのつく——ゆめ風家具転倒防止、命を守るプロジェクト かぜ か ぐ てんとうぼうし いのち

じっし 実施なし。今後の予定も未定。 こんご みてい

2. 交通まちづくり事業報告 (交通まちづくり&障害者大阪連絡会議)

つき かい たんとうしゃかいぎ かいさい
月1、2回、リモートによる担当者会議を開催

ぶかい ないよう たいぎようせいようきゆうしよ さくせいなど
(部会の内容、対行政要求書の作成等)

しょうだいいんこうつうぶかい ぶかいたんとうしゃかいぎ
7月1日(水) 障大連交通部会、部会担当者会議

たいふこうしょうじぜんせつしょう
8月25日(火) 対府交渉事前折衝

しょうだいいんうんえいいんかい
8月28日(金) 障大連運営委員会

しょうだいいんこうつうぶかい ぶかいたんとうしゃかいぎ
9月2日(水) 障大連交通部会、部会担当者会議

ふく じょうれいかいせいけんとうぶかい ほうちょう
9月9日(水) 福まち条例改正検討部会の傍聴

た じょうれいかんけい たんとうしゃ はな あ
その他、条例関係の担当者レベルの話し合いがありました。

おおさかふこうしょう ふくしづもん
9月10日(木) 大阪府交渉 福祉部門

おおさかふこうしょう ふくしづもんいがい
9月11日(金) 大阪府交渉 福祉部門以外

しょうだいいんうんえいいんかい
9月25日(金) 障大連運営委員会

けんしゅう
10月8日(木) エコモ研修

けんしゅう こんかい さんかになんずう しぼ ため ふさんか
10月9日(金) エコモ研修 今回は、参加人数を絞った為、不参加

しょうだいいんうんえいいんかい
10月23日(金) 障大連運営委員会

ふく じょうれいしんぎかい ほうちょう
10月23日(金)・28日(水) 福まち条例審議会を傍聴

がつ がつ がつじっし しょうだいいんこうつうぶかい ぶかいたんとうしゃかいぎ
11月、1月、3月実施 障大連交通部会、部会担当者会議

まいつきだいやんきんようび しょうだいいんうんえいいんかい さんか
毎月第四金曜日 障大連運営委員会へのリモートでの参加

KSKすたこらさん

こうほういんかいほうこく
3. 広報委員会報告

機関誌「すたこらさん」は、年3回の発行であった。内容としても少しづつ
記事・原稿の書き手を作業所メンバーに担ってもらい、多様なものとなるよう
編集に取り組むことが出来始めてきた。これを次年度以降も継続していきたい。

はっこうじょうきょう
【発行状況】

9月25日(金) 総会特集号発送 500部印刷、474部発送
12月25日(金) 秋号を発送 500部印刷、464部発送
3月31日(水) 冬号を発送 500部印刷、457部発送

かつどうじぎょう
4. グループ活動事業

おもに良返屋、ぜんかい屋の合同行事・活動として以下の取り組みを行った。

7月30日(木) 日中活動委員会

10月7日(水) 日中活動委員会

7月26日(日) 7.26 障害者大虐殺4年目の追悼アクション 相模原事件追悼
集会

梅田ヨドバシカメラ前で開催。追悼アクションとしてアピー
ル活動を行い、そのあと梅田周辺で追悼行進を行った。今年
はコロナを考慮して、路上に横たわってのアピールは行われ
なかったが、事件への思いは表明された。マスコミも取材に
入っており、様子はテレビニュースでも報じられた模様。同時

かいさいちよくぜん はっせい しょうがいしゃ しょうたくさつじんじけん
に、開催直前に発生した障害者への囑託殺人事件へのアピ
ールも おこな行われた。

ふくしま さかもと まつい ふくなが さんか
(福島、阪本、松井、福永が参加)

9月30日(水)

しょうだいいれんれんぞくこうざ しょうがいしゃうんどう れきし
障大連連続講座 障害者運動の歴史

おおさか しょうがいしゃうんどう もよお
大阪の障害者運動をふりかえるパネルディスカッションが催
された。しょうだいいれん にしお ほそい はな
障大連の西尾さん、細井さんらがパネラーとして話
された。げんざい しょうがいしゃ じぎょうしょうんえい ほうほう
現在では、ややもすると障害者の事業所運営の方法
ろん ちょうほう ほんしつ しょうがいしゃ く
論ばかりが重宝されがちである。だが、本質では障害者の暮
らしをよくしようと とく取り組んできたのが障害者運動である。
いまいちど しょうがいしゃうんどう ささ かんが あお しば
今一度、障害者運動を支えてきた考え(青い芝の主張やノー
マリゼーションの しろう りろん さいかくにん きかい思想・理論)を再確認する機会となった。
ふくしま まつい さんか
(福島、松井が参加)

10月7日(水)

おおさか と こうそう ほんたい かつどう
大阪都構想到反対するアピール活動

おおさかしやくしよまえ こうぎこうどう やく にん あつ くば
大阪市役所前で抗議行動。約200人が集まって、チラシを配り、
しゅぷれひこーるで こうどうアピール行動を展開した。ことし そうけつき
今年 しゅうかい ちゅうしは総決起集会も中止になっていたため、久々の抗議活動の場となった。
とこうそう じゅうみんとうひょう
都構想は「どうなるのか」がよくわからないまま住民投票に
む じたい もんだい おおさかし
向かっている。まさにそのこと自体が問題である、大阪市を
つぶさないでほしいと うった訴えた。
ふくしま まつい さんか
(福島、松井が参加)

KSKすたこらさん

ワン チーム プロジェクト じっこういんかい
8月18日(火) ONE TEAM PROJECT～マスクであそぼう～実行委員会

か なか さぎょうしょじぎょう かつき た
コロナ禍の中で、なんとか作業所事業の活気を絶やさないよ
きたくそうだんしえん おんど
うにと北区相談支援センターが音頭を取ってマスクやエコバ
そくばいかい がつげじゆん げつ にちかん
ッグの即売会を5月下旬から1か月に3日間ほどのペースで
まいつきかいさい なかざきちょうしょうてんがい そうだん
毎月開催している。中崎町商店街のなかにある「よろこび相談
しえんじぎょうしょ まえ てんとうはんばい きたくない にちちゅうかつどうけい
支援事業所」の前で店頭販売を行った。北区内の日中活動系
じぎょうしょ てづく かんれん しょうひん
の事業所がそれぞれに手作りマスクやそれに関連した商品、
てづく しゅっぴん そくばいかい みせとうばん
手作りエコバッグを出品しての即売会となっている。店当番
かくじぎょうしょ も まわ たんどう とうばん きょうどう
を各事業所が持ち回りで担当している。当番を共同でやるな
じぎょうしょ すこ
どしているため、事業所のつながりが少しずつできているよ
おもしろ とうばん さんか にんずう みつかいひ せいげん
うで面白い。ただ、当番に参加できる人数が密回避のため制限
ざんねん ざんねん て はい
させているのが残念である。またマスクもすぐ手に入るよう
う あ ていたいきみ きび
になってきているので売り上げは停滞気味でなかなか厳しい
げんじつ
のが現実である。
りょうがえや がつ や がつ さんか
良返屋は5月から、ぜんかい屋は11月から参加している。

おに
2月15日(月)～25日(木) 鬼コンテスト

せつぶん くやくしょ くみん ない かくじぎょうしょ つく
節分にちなんで区役所の区民ギャラリー内で、各事業所が作
おに かん さくひん てんじ おとず ひと き い
た鬼に関する作品を展示して、訪れた人に気に入ったものに
とうひょう しゅこう こ
投票をしてもらおうという趣向が凝らされていた。
や とくべつしょう りょうがえや
ぜんかい屋はベストプロデュース特別賞、良返屋はプリティ
とくべつしょう
特別賞

けんしゅうなど た かつどう
5. 研修等その他の活動

せいかつか いごじぎょう がいぶけんしゅう つぎ おこな
生活介護事業の外部研修を次のとおり行った。

12月8日(水) サービス管理責任者更新研修 (北口)
かんりせきにしやこうしんけんしゅう きたぐち



KSKすたこらさん

ちいききょてん じぎょうほうこく さぎょうしよじぎょう せいかつかいごじぎょう
6. 地域拠点づくり事業報告（作業所事業および生活介護事業）

さぎょうしよんえいかいぎほうこく
6-a. 作業所運営会議報告

かいぎかいさいにちじ
1) 会議開催日時

じっし
実施できず

こうせい
2) 構成

さぎょうしよんえいかいぎ
【作業所運営会議】

りょうさぎょうしよ かつどう いしけつてい せきんにん お さぎょうしよんえいいいん
・両作業所のすべての活動について意志決定の責任を負う作業所運営委員

いとうふみえ きたぐちえつこ きたぐちゆきお かなざわのぶゆき しもだかずや とだしゆんじろう
伊東史恵、北口悦子、北口幸男、金沢伸行、下田一也、戸田俊二郎

まついりえ ふくながたか ふくしまよしひろ さかいたろう にしだたかね たかしまよしゆき
松井里江、福永多嘉、福島義弘、坂井太郎、西田岳峰、高島義幸

よしだまい さかもとあやな
吉田茉衣、阪本彩奈

よなみねつかさ
アドバイザー：與那嶺司

ねんど と く
3) 2020年度の取り組み

◇ メンバー・スタッフ

へんどう
スタッフは変動なし

しん りょう い つぎ じつげん
新メンバーの受け入れは次のとおり実現した。

しゅういつかりょう めい くぶん しゅうみっかりょう めい くぶん しゅう にち
週5日利用1名（区分4）、週3日利用1名（区分2）、週1日

りょう めい くぶん ねん がつ しゅう にちりょう めい くわ
利用1名（区分3）。また2021年4月からは週1日利用で1名が加わ

ることになった。

◇ グループ内の協力行事・業務の相談

かぜちゅうがくせいぼうさい さんか きかんし
ゆめ風中学生防災プロジェクトへの参加と機関誌「すたこらさん」

へんしゅう はっこう と く
の編集・発行などについて取り組んだ。

◇ モニタリング会議

じぎょうしょ りよう こべつしえん かた はな あ
事業所を利用するメンバーの個別支援のあり方について話し合いを
ずいじおこな せいかくじょう や りようがえや こべつ かいぎび
随時行った。その性格上、ぜんかい屋、良返屋ともに個別に会議日を
せってい しえん きばん つく こべつしえんけいかく みなお
設定して支援の基盤を作っているように個別支援計画の見直しや
ひょうか つと
評価に務めた。

メンバーそれぞれが利用しているしょうがいしゃそうだんしえん れんけい
や協力は欠かすことはできず、ケア担当者会議や相談支援モニタリ
ング等にも適宜に参加した。

4) コロナ禍対策

ねん
2020年

2月28日(金) コロナ対策について打ち合わせ

- ◆ スタッフとメンバーの毎日の検温を決める
- ◆ 外出行事をしばらく取りやめることを決める
- ◆ 感染拡大時の対応（自宅待機と訪問支援）の大枠を決める
- ◆ 相談支援やヘルパー事業所に協力依頼

4月6日(月) 緊急事態宣言に備えての対策ミーティング

4月7日(火) メンバーに訪問支援切り替えを知らせ、必要なことを全員で話し
あ
合う

ゆうがた きんきゅうじたいせんげん はっしゅつ
<夕方、緊急事態宣言が発出される>

4月8日(水) 良返屋、訪問支援活動開始

KSKすたこらさん

4月9日(木) ぜんかい屋、訪問支援活動開始

4月14日(火) 応援センター運営委員会、中止

4月21日(火) 作業所運営会議、中止

4月27日(月) 大阪府に訪問支援活動時の介護給付費算定を確認

5月 ゴールデンウィーク明け

◆メンバーの自宅待機疲れ、また同居の家族にも疲れが顕著になる

◆訪問支援のかたわら、車でのプチドライブを取り入れる

◆ドライブの途中でぜんかい屋への短時間の立ち寄りを取り入れる

5月18日(月) 6月以降の支援体制を考える

◆6月13日までは週に1～2回の通所復帰する(第一段階)

◆6月15日からは、時差通所および時短通所を実施する(第二段階)

◆ぜんかい屋は前半組と後半組の入れ替え制

◆良返屋は、12時から15時までの時短利用とする

◆良返屋は公共交通機関を使つての通所が基本形なので、通勤、

通学時の感染リスクを考慮しての時短対応

5月21日(木) <大阪府の緊急事態宣言が解除される>

6月1日(月) 通所復帰第一段階スタート

6月13日(土) 応援センター総会、小規模形式で開催

6月15日(月) 通所復帰第二段階スタート

7月10日(金) かかり増し請求の見積もり額を回答

おおさかししょう ふくし とうじぎょうしゃ けいぞく
◆大阪市障がい福祉サービス等事業者に対するサービス継続
しえんじぎょうほじょきん
支援事業補助金

しょう ふくし とうじぎょうしょ ほうもんけい そうだんけいじぎょうしょ のぞ
◆障がい福祉サービス等事業所（訪問系、相談系事業所を除く）

しんがた かんせんしょう かんせんしょうたいさく てつてい うえ
が、新型コロナウイルス感染症の感染症対策を徹底した上で、

かんけいしゃ きんきゆう みっせつ れんけい もと かんせんきかい へ
関係者との緊急かつ密接な連携の下、感染機会を減らしつつ、

ひつよう しょう ふくし けいぞく ていきょう つうじょう
必要な障がい福祉サービスを継続して提供できるよう、通常

しょう ふくし ていきょうじ そくてい ま
の障がい福祉サービスの提供時では想定されない「かかり増

し経費等」に対して支援を行うもの

じょうげんがく ごと せつてい せいかつかいごじぎょう えんじょうげん
◆上限額：サービス毎に設定（生活介護事業は631,000円上限、

おうえん えん みつ しんせい じょうげんがく せいしき
応援センターは480,000円で見積もり申請、のちに上限額で正式

しんせい
に申請する）

7月21日(火) こんご たいおう う あ
今後の対応について打ち合わせ

じさつうしょ じたんつうしょ とうめん けいぞく
◆時差通所、時短通所を当面、継続する

みつ ふせ かしかいじょう かしべ や りょう けんとう
◆密を防ぐため、貸会場や貸部屋の利用を検討する

8月5日(水) きんりん くみん りょう
近隣の区民センターの利用スタート

さんみつかいひたいさく きたくみん おおよど
◆三密回避対策として、北区民センター、大淀コミュニティセン

みやこじまくみん かいぎしつ りょう
ター、都島区民センターの会議室を利用する

みやこじまくみん とうしょ もう こ みと らち
◆都島区民センターが当初、こちらの申し込みを認めない。堺が

あ しょうだいれん れんらく しょうだいれん おおさかし じじつかくにん
明かず障大連に連絡。障大連から大阪市に事実確認をしても

じもとみやこじまく そうだんしえん
らう。地元都島区の相談支援(ある)にもサポートしていただ

りょう
き、利用できるようになった。

8月27日(木) こうろうしょうふくしじゅうぎょうしゃ いろうきんしんせい
厚労省福祉従業者の慰労金申請

しんせい かんたん おこな
◆申請はオンラインで簡単に 行うことができた。

KSKすたこらさん

がづまつ にゆうきん しきゆう
◆10月末に入金され、スタッフに支給した。

9月30日(水) おおさかしょうこうしんようきんこ ま おうえんききん かつどうじよせいきん
大阪商工信用金庫『コロナに負けるな。』応援基金に活動助成金を申請

ざんねん じよせいきん う
◆残念ながら助成金を受けることはできなかった。

12月23日(金) かかりま せいきゆうほじよきん せいしき しんせい
かかり増し請求補助金を正式に申請

ねん がづ えん にゆうきん
◆2021年5月に、631,000円が入金される。

じよきん しょうどくようひん こうにゆう
◆除菌・消毒用品を購入。

ほうもんしえんじ だい だい こうつうひ ぶんさんりよう
◆訪問支援時のパーキング代、レンタカー代、交通費、分散利用時の区民センター貸室利用料などを賄った。

ねん
2021年

2月26日(金) おおさかふしんがた かんせんしょうきんきゆうほうかつしえんじぎょうほじよきん
大阪府新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金を申請

ねん がづ えん にゆうきん
◆2021年3月に、646,000円が入金される。

ほうもんじ しょう でんどう じてんしゃ くうきせいじようき だい
◆訪問時に使用する電動アシスト自転車、空気清浄機(6台)、体温計を購入。

ほうもんじ だい じぎょうしよない じよきん まかな
◆訪問時のガソリン代、事業所内の除菌グッズ代などを賄った。

げんざい じたんりようけいぞくちゆう
現在も時短利用継続中

ぜんかいや…じふんくぎ ぜんはんぐみ こうはんぐみ かつどう
ぜんかい屋…14時30分を区切りに、前半組と後半組にわかれて活動

りょうがえや じ じ たんじかんりよう かつどう
良返屋…12時から15時までの短時間利用で活動

6—b. 良返屋 活動報告

コロナに感染しない・密を避けるにはどうしたら良いかを一番に考えた活動と
 なった。その為、今まで以上に制限がかかり外出企画ができないなど思うよ
 うに活動ができなかった。

メンバーにストレスを感じさせていることで、大変心苦しい限りでした 😞

1) メンバー

ふくしまみちこ しんたい みうらかな しんたい ちてき つじはらあや ちてき むかいのぞみ しんたい ちてき
 福島道子(身体)・三浦佳奈(身体・知的)・辻原彩(知的)・向井望(身体・知的)
 やましたふくえ しんたい ちてき なかおひでき しんたい こめだあけみ ちてき
 山下福恵(身体・知的)・中尾英樹(身体)・米田明美(知的)

2) スタッフ

- ・生活支援員 ふくながたか まついりえ
 福永多嘉・松井里江
- ・生活支援員兼看護師 たにのせつこ しゅうみっか
 谷野節子(週3日)

3) 応援者(ボランティア)

なし。

4) 活動・行事・出来事

○密を避けた活動

たんじかんりよう じっし つくえ はいちが
 短時間利用の実施(12:00~15:00) ・ 机の配置変え

ふたて わか かつどう とき きたく みやこじまく くみん かつよう
 二手に別れた活動(できる時は北区と都島区の区民センターを活用)。

たんじかん うえ ちゅうしょく てあらい い かえ じゅんび ふく じっしつてき かつどう
 短時間の上に 昼食や手洗い、行き帰りの準備も含まれるので実質的な活動

じかん さら みじ
 時間は更に短い。

KSKすたこらさん

がいしゅつぎょうじ おこな しつない きょくりよく ぎょうじ さ
外出行事は行わず、室内でも極力、行事は避けた。

けいいんさつ いんさつ へんしゅう よご はいたつなど おこな
○軽印刷 印刷、編集、レイアウト、汚れチェック、配達等を行う

いんさつ かい なつあきふゆ
すたこらさん印刷 3回 夏秋冬

もんしんひょうなどいんさつ し かさま
問診表等印刷 フジタ歯科様

ばん まい かためん ばん まい りょうめん
／A4判 1,000枚(片面)・B5判1,000枚(両面)

ふうとういんさつ まつもとさま なが まい おうえん かく まい
封筒印刷 松本様／長3 400枚・応援センター／角3 471枚)

ねんがじょういんさつ けん まい
年賀状印刷 12件 657枚

もちゅう けん まい
喪中はがき 1件 20枚

いんさつ もりさま
カラーコピー印刷 みおつくしの杜様

きかんし かい ぶ かい ぶ かい
／機関誌4回、120部×1回、130部×1回、160部×2回)

ねんがじょう けん まい へ えがら いっしん あら こきやくかくとく
※年賀状は 3件(23枚)減るも、絵柄を一新したことで新たな顧客獲得につ

ながった。

ほか いんさつちゅうもん どうすう
その他の印刷注文はほぼ同数。

しゅげい
○手芸

ぶくろがた ぶくろがた さくせい ちから
マスク、エコバッグ(レジ袋型、あずま袋型など)作成に力をいれる。

ワン チーム プロジェクト
【 - One Team Project - 】

きかんそうだんしえん イクタス よ ふずい
基幹相談支援センターIKUTASUの呼びかけでマスクエコバッグ(それらに付随

こものふく はんばいかい がつ かいし か りょうしゃ こうちんかくとく
する小物含む)販売会を5月より開始。「コロナ禍での利用者の工賃獲得」

もくてき しゅうろうしえんじぎょうしょ せいかつかいごじぎょうしょ あつ まいつき かかんていど
を目的に就労支援事業所や生活介護事業所が集まる。毎月、3日間程度の

きかん もう じかん こうたい みせばん はい ふんいき よこ つな
期間を設け2時間ずつ交代で店番に入る。とても雰囲気がよく横の繋がりが

もできつつあり、参加メンバーからも楽しい!おもしろい!の声があがり創作

いよく むす かいしどうしょ うりあげ よそうじょう げんざい
意欲のアップにも結びついている。開始当初は売上も予想以上にあるも、現在

とりく おうえん ひとたち かいさいじ
はおちついている。また、この取組みを応援してくれる人達もいて、開催時

かなら かお かつどう うれ いちいん
には必ず顔をだしてくれることも活動の嬉しい一因となっている。

ピーアール
○イオンPR:

まいつき にち だいにち かいしょくひん まえ た もら
毎月11日に大日イオン1階食品レジ前に立ち、イエローシートを貰う。

はんとし どあつ そうがく ぶん ぞうてい もら
半年に1度集めたレシートの総額の1%分を贈呈して貰える。

えいきょう まえ きんし どうかんぼこ せっち けいぞく
コロナの影響でレジ前にたつことは禁止になるが、投函箱の設置は継続し
てもらえた。

○トルテ:

さかいすじほんまちかいさつまえ てんぼ かま たすう じぎょうしょ きょうどううんえい さくせい
堺筋本町改札前に店舗を構える。多数の事業所と共同運営。みんなが作成

しょうひん はんばい みせ みせばん つき かいはい きんきゅうじたいせんげん
した商品を販売するお店。店番に月1~3回入る。緊急事態宣言やまん

えんぼうし そちとう きゅうぎょうじょうたい
延防止措置等でトルテがほぼ休業状態。

くわ りょうがえやひとで た みせとうばん はい
それに加え、良返屋の人手が足りずお店当番に入れないこともあった。

がつ がつ がつかく かい みせばん
8月、10月、12月各1回で店番。

もりたドクターけんこうそうだん つき かい だい もくようび
○森田Dr健康相談: 月1回、第4木曜日

じっしゅうたいけん
○実習体験:

きぼうしゃ しえんがっこう なつやす にちたいけんじっしゅう
希望者なし 支援学校からの夏休み1日体験実習そのものがとりやめ。

けんがくしゃ けん けんがくきぼうしゃ けん と あ けんがく いた
見学者: 1件 見学希望者: 1件(問い合わせがあったが見学には至らず)

ひなんくんれん
○避難訓練:

かぜ ちいき ちゅうがくせい きょうしつ
ゆめ風プロジェクト。地域の中学生とコミュニケーションをとり、教室か

たいいくかん がくせい ゆうどう ひなん こんかい ひなん はん ひなん
ら体育館まで学生の誘導で避難する。今回は避難をせず、班ごとで避難や

とうじしゃ はな あ くじまちゅうがっこう じっし
当事者についての話し合いをもつ。柴島中学校で実施。

きたくふくし
○北区福祉まつり:

きゆうきたくみん えいきょう きたくない もよお ちゅうし こと
旧北区民フェスタ。コロナの影響で北区内の催しがほぼ中止になる事、

KSKすたこらさん

また開催する為の会議が開けない事から中止となる。

○北区メッセージライブ：

障害を持つ方が地域で活き活きと暮らす姿を知ってもらう為の障害者週間(12/3～9)と合わせ今年は人権週間ともコラボした企画を北区役所内のギャラリーにて開催予定で北区基幹相談支援センターIKUTASUのよびかけで準備を進めていたが、緊急事態宣言が出された事で中止となる。(マスク、エコバッグの販売会も同時開催予定でした)

○鬼コンテスト：

基幹相談支援センターIKUTASUのよびかけにて北区内の8事業所が参加。各事業所で「鬼」の作品を1つ作り北区役所の1Fギャラリーに展示し、訪れた方に好きな作品に投票してもらった。良返屋は4位【プリティー特別賞】

5) 月間実施活動

4月、5月／緊急事態宣言に伴い、在宅支援に切替え。電話連絡、散歩や日用品の買物、会話、食器洗いやテレビと動画の視聴など各メンバーの過

ごし方にあわせ。・イオン買物WEEK

6月／第2週目まで、車送迎かつ1日1人来所。その他のメンバー宅へ在宅支援。

第3週目から、短時間利用を実施

7月／柴島中学校避難訓練・相模原無差別殺傷追悼集会

9月／研修(障害者の歴史と施設運営)

10月／ハロウィーンケーキを食べる・都構想反対集会

がつ だいす なかま ついでうかい
11月／大好きな仲間の追悼会

がつ かいものウィーク かんしょう
12月／イオン買物WEEK・DVD鑑賞

がつ おに
2月／鬼コンテスト

がつ ほんだ いたみ はなみ いながわこうえん にしむこうえん
3月／原田スカイランド(伊丹)+花見(猪名川公園&西武庫公園) レンタカー
にて。1年ぶりの外出！

ぼうさい しちよう たいかい りょうがえややない
防災ビデオ視聴・プチボーリング大会(良返屋内)

かいぎ 6)会議

りょうがえやかいぎ ねんかん かい にちちゆうかつどういんかい ねんかん かい ワンチームプロジェクト
良返屋会議 年間8回・日中活動委員会 年間2回・OneTeamProject
ねんかん かい うんえいいんかい ねんかん かい うち かい ズームかいぎ
年間1回・運営委員会 年間2回(内1回はZOOM会議)

たじぎょうしょ かいぎ きんきゆうじたいせんげん たび ちゆうし
※他事業所との会議は緊急事態宣言がだされる度に中止になった。

ぜんねんど もくひょう ひょうか 7)前年度の目標と評価

〇スローガン 「チャレンジしよか～！！失敗してもええやん！！」

→ みんなで盛り上がるチャレンジはなく、淡々とそれぞれのペースで過ぎ去った。

ちいき かた たじぎょうしょ たも
〇地域の方、他事業所とのつながりを保つ

→ 新たな企画を通しつながった事業所もある。昨年度つながった方との縁を更に深められたらと思っていたが、企画が中止になり会うこともできなかった。

さくひんてん れいわ ねん がつ じっし さくひん がつちゆう かんせい
〇作品展 令和3年3月に実施する。作品を1月中に完成させる。

→ わす
忘れていました(-_-;))

おうえんしゃ つの はいふ かんばんさくせい はや ぎょうじ きかくけつてい しやきょうなど
〇応援者を募る チラシ配布、看板作製、早めに行事を企画決定し、社協等に

KSKすたこらさん

こえ
声をかける。

→ 人が集まることは避け、行事も縮小、最低限にしたので応援者を募らず。

○メンバー増員 チラシ配布、看板作製、支援学校や相談支援センターによびかける。

→ チラシ作成し、支援学校に配布。新規利用者の獲得には至らず。圧倒的に広報・企画・熱意の不足。

○フリーマーケットに出店 大阪天満宮の毎月のフリマに1回は参加する(9月か10月)

→ できなかった。人が集まる場所はなるべく避けていた。

○良返屋のTシャツを作成

→ 取扱店2つに値段などを問い合わせた。みんなに作るか聞いてみようという段階でとまる。

○防災について勉強したい(防災グッズの使い方や避難経路を確認など)

→ 防災の動画をみた。落ち着いたら街を歩き避難場所の確認に行く予定もそのタイミングをつかめず。

○コミュニケーションを図る

→ 短時間利用かつ各自の事情でさらに活動時間が短くまた企画もないことが重なり、個々の取り組みとなってしまった。会話はしているが触れ合っているようで触れ合っていない状態だった。

○用紙を減らす メッセージカード以外に数枚単位お絵かき帳にして販売する。

裁断して貰えるところを探し、すたこらさんの表紙として活用する。

→ お絵描き帳や表紙にはしていないも、他の書類などに活用。まだまだお
いついていない。

○印刷 印刷のバランスをスムーズにとれるように手順を徹底して覚える。使用
道具の把握と整理整頓

→ 大方できていたが、印刷と印刷の間があくので、ところどころ忘れてし
まう。繰返しの積み重ねが大事。

○手芸 月1回木曜日に全員で手芸に取り組む。マスク、エコバッグなどを作成
する。

→ マスクエコバック以外にも作成した。お手玉60個の注文もあり全員で取
り組んだ。

○良返屋販売会 良返屋前で作成した商品を並べ見て貰う&販売する

→ 壁にかけてストラップを販売。同じ女性が何度か購入してくれる。

○目標を紙に書いて見える化

→ 落ち着いて書く時間がとれず。

○個人目標

辻原 彩 : 好きなものを食べてしっかり体を動かす(本当は体を動かす
のは嫌だけどね~(笑))

→ ほぼお弁当持参になり買物の回数は減り店も限定になるが、好きなも
のを食べた。またヘルパーさんとも時折購入していた。その反対に毎日
しっかり体を動かす回数は増えた!

KSKすたこらさん

ふくしま みちこ ことし はい からだ ふちよう けん さぎんまい のこ
福島 道子 : 今年に入り体の不調で検査三昧(まだ残ってるけど)。この
じしゆく たいりよく お いじよう お
自粛で体力も落ちてるので、これ以上落ちないようにキープ
したい。

→ リハビリを始め約1年経過し、この春先(2021)ごろより徐々に回復し
つつある。うれP~!

みうら かな は え
三浦 佳奈 : 貼り絵がしたい。

→ きぼう わす
希望を忘れていました(^~)

むかい のぞみ じぶん も もの アンドじぶん
向井 望 : 自分の持ち物をフォトコレクション & 自分のベストショッ
トをすたこらさんに掲載する。

→ りようがえや と じぶん しゃしん くら せんてい は
良返屋で撮った自分の写真を比べながら選定しワードに張りつけてい
る。時間があまりとれずポチポチすすめている。

やました ふく え からだ きぶんでんかん はか
山下 福恵 : ①コロナウィルスで体がなまらないようまた、気分転換を図
る為、歩いて体を動かす。

②麻痺のある右手で字を書くリハビリをする。

→ ①じしゆく きかんちゆう ちか こうえん さんぽ ときどき かいもの
自粛期間中も近くの公園を散歩していた。時々スーパーに買物にい
き気分転換も図った。

②みぎて もじ か すうねんつづ
右手で文字を書くリハビリは数年続けている。

しゅうそくご アンド
〇コロナ収束後にしたいこと & メッセージ(^~)

つじはら あや にちようび すいようび
辻原 彩 : おでかけがしたい!(日曜日にヘルパーとおでかけ、水曜日の

どようび きこう
ヨガ、土曜日の気功)

ふくしま みちこ
福島 道子 : チケットを取っていたソナポケのライブに行きたい!

みうら かな
三浦 佳奈 :

むかい のぞみ
向井 望 :

やました ふくえ
山下 福恵 : ガストの会を開催したい! さかもとあやな やくそく えいが
阪本彩奈さんと約束していた映画
に行きたい。

メッセージ : コロナで何が何だかつ! わかりませんが、みんな元気でいてね!

げんき あ
元気で会おうね!

6-c. ぜんかい屋 2020年度の報告

ざいせいなん くわ じょうきょう ちようきか じょうきょう つづ たいおう
財政難に加えてコロナ状況の長期化でしんどい状況が続いた。コロナ対応
つうしょ ざいたくしえん ねん がつ りようじかん
で通所がしてもらえなくなり在宅支援をしたり(2020年4～6月)、利用時間を
せいげん ぜんはんぐみ こうはんぐみ わ げんざい けいぞくちゆう うめだ てんまいちば
制限(前半組・後半組に分けて。現在も継続中)したり、梅田や天満市場など
がいしゅつ がいしょく かいぎ ぎょうじ おこな こうきょうこうつうきかん
への外出や外食、会議や行事がほとんど行えなかったり、公共交通機関の
りよう きょくりよくさ げんざい けいぞくちゆう がいぶ ちいき こうりゆう よくせい せつしょく
利用を極力避けたり(現在も継続中)、外部や地域との交流を抑制し、接触
やふれあいを減らすように常に気を使ったり等々と、かつて経験したことのな
ふじゆう かつどうぜんばん えいきょう
い不自由さが活動全般に影響した。

そんな中、新しい仲間が4人も参加して、ぜんかい屋を好きになってもらえ、
あた であ かつせいか まな けいけん こと おお
新しい出会い、そのことによる活性化や学び・経験ができてきている事は大き
い。

じょうきょう こうれいか たいちよう あつか こんねんど にゆういん つづ
コロナ状況もあるが、高齢化や体調の悪化(今年度も入院するケースが続
いた。)やヘルパーさん不足等による生活環境悪化に悩まされている人は多く、
ため や みりよく なかま いっしょ かつどう ぎょうじ つう さまざま
その為、ぜんかい屋の魅力であった、仲間と一緒に活動や行事を通じて、様々な
で さまざま かつどう つう ないがい ひと であ
ところへ出かけたり、様々な活動を通じての内外の人やモノとの出会いやハプ
ニングを経験し、楽しいことも、しんどいことも色々と感じたり、考えたりと
きかい へ げんじつ きょうみ も
いった機会が減っているのは現実だが、チャレンジしたり興味を持ったりとい
かんかく こうきしん せいやく つど であ ひとびと たが
う感覚や好奇心が制約されることのないように、ここに集い出会う人々がお互
りかい きょうりよく ゆた ほうこう すず ひと
に理解や協力もしつつ豊かな方向に進んでいけるように、できることから一つ
ひと かんが うご かん ねん
一つ考え、動いていきたいと感じる1年であった。

1) 財政

赤字状態からスタートし、8月には日常的な運営資金も底をつき、借金をし、節約と収入増の為に活動(新メンバー募集・加算獲得・補助金申請など)、賞与の部分カットなどでやりくりした。

引き続き安心はできない状況だが、年末から年始・年度末にかけて、メンバーが増え、加算や補助金も少し獲得でき、赤字が縮小してきた。

2) メンバー (敬称略) (2021年3月現在)

数年ぶりに新メンバーの受け入れができた。

【契約利用登録メンバー】

北口悦子(身体 代表)、瀧山和也(身体 副代表)、近藤順子(身体)、瀧山利加(身体)、柳川福美(精神)、津田智子(身体)、堀江健志(身体、知的 長期入院中)、北浦和則(身体)、堀江勇介(身体、知的)、村上晃(身体)、伊東史恵(身体、知的)、板子初子(視覚 2020年11月より)、一瀬裕之(知的 2020年12月より)、柿本等(2020年12月より)、高長弘晃(2021年4月より)

【利用メンバー】

金沢伸行(身体)、出橋申輔(知的 長期入院中)

3) スタッフ (敬称略) (2021年3月現在)

管理者 北口幸男

KSKすたこらさん

サービス管理責任者 かんりせきにんしゃ 福島義弘、ふくしまよしひろ 戸田俊二郎 と だしゅんじろう

生活支援員（常勤） せいかつしえんいん じょうきん 坂井太郎、さかいたろう 吉田茉衣、よしだ まい 西田岳峰、にしだたかね 高島義幸 たかしまよしゆき

生活支援員（非常勤） せいかつしえんいん ひじょうきん 鳥居美代子（看護師）、とりい みよこ かんごし 下田一也 しもだかずや

委託協力医 いたくきょうりよくい 森田昌宏（医師） もりたまさひろ いし

他に、ほか 社会保険労務士 しゃかいほけんろうむし 松本晋治氏と まつもとしんじし 行政書士 ぎょうせいしよし 蔭山正剛氏のサポートを受け かげやまさたけし ている。

4) 応援者（ボランティア） おうえんしゃ

将棋ボランティアの方1名（週1回） しょうぎ かた めい しゅう かい

元学生ボランティアの方1名（週1回、2020年9月～12月まで） もとがくせい かた めい しゅう かい ねん がつ がつ

5) 主な作業・活動 おも さぎょう かつどう

- ・ しゅげい こうさく 手芸・工作 お さをり織り・ てぬ ミシン・ もっこう 手縫い・ しゅげい とくい 木工など。手芸が得意なスタッフの補充ができていないので、かんたん 簡単なものを すこ 少しづつ。
自分や家族で使うものや「トルテ」や「マスクで遊ぼう」、あそ 「山西福祉記念 やまにしふくしきねん 会館」などで販売するものを制作した。

やながわふくみ 柳川福美さんのフェルト手芸作品が

「鬼コンテスト」に出展され

「ベストプロデュース特別賞」

の評価を頂いた。



- ・ パソコン作業 さぎょう すたこらさん へんしゅう 編集、めいししいんさつ 名刺印刷（げんていじゅちゅう 限定受注）、せいぎゆうじむ 請求事務や

かいけいでんびょう にっぽう う こ ぶんしょうさくせい しら もの
会計伝票・日報の打ち込み、文章作成、調べ物など。

すたこらさんについて (たかしま)

さくねん ひ つづ じょうきょう つづ ため がいしゅつかつどう けいさい
昨年から引き続きコロナの状況が続いている為、外出活動などはなく掲載
は出来なかったが、新メンバーさんが4人も増えたので自己紹介など、今ま
でのメンバーさんによる既存の記事にプラスして載せることが出来た。

めいしいんさつ にしだ
名刺印刷について (にしだ)

めいしたんどう とだ たきやまかずや けん けん
名刺担当として、スタッフ戸田・メンバー瀧山和也さんとともに17件(1件あ
たり1~2名)の名刺を作成。

- えんげい さぎょうじよふきん くさばな いくせい びか せいそう おおさかし えんげい
・ 園芸 作業所付近で草花の育成と美化・清掃。大阪市サポートの園芸ボ
ランティア「北区種花の会」より花の苗の定期提供を受けている。主カメ
ンバーの柳川さんと一緒に、以前より他のメンバーも参加する機会が増え
てきている。
- ぶんげい し そうさく ぎょうじ じでん
・ 文芸 詩の創作・行事のレポートや自伝など。
- しょうぎ きょうりよく もと たの
・ 将棋 ボランティアさんの協力の元、楽しみつつマイペースでレベルア
ップに努めた。秋以降参加メンバーが増え盛り上がっている。
- た しょうぎ どうが
・ その他 カードゲーム、オセロ、ハサミ将棋、パソコン・スマホゲーム・動画・
アニメ鑑賞など)、まち歩き外出活動(ぶらぶら活動)はコロナの為に自粛。
・ 「大阪ハートフル商店街」 大阪市の「障害者支援施設製品販売促進支援
事業」の一環でのインターネットショッピングモール「ハートフル商店街」
あまり更新できていないが継続中。

- ・ 「トルテ」^{おおさか}「大阪ハートフル商店街」^{しょうてんがい}のアンテナショップ^{おおさかしゅうへん}（大阪周辺^{さぎょうしょ}の作業所）が共同^{きょうどう}運営^{うんえい}する堺^{さかい}筋本町^{すじほん}駅^{まちえき}にある^{みせ}お店^{てづく}での手^{しゅ}作り^{しゅげい}手^い芸^{ひん}品の委託^{いたく}販売^{はんばい}。（月^{つき}1回^{てんとう}の店頭^{はんばい}販売^{みせばん}（店番^{きょうぎかい}）や協^{きんきゆう}議^{じたい}会^{せんげん}はコ^とロ^なの緊^{きん}急^{きゆう}事^じ態^{たい}宣^{せん}言^{げん}時^{とき}などは休^{きゅうぎよう}業^{ちゅうし}、中^{ずー}止^{ーム}、ないしZOOM^{かいさい}で開^{かい}催^{さい}など。
年^{ねん}度^ど末^{まつ}をも^もつて^てぜん^{ぜん}かい^{かい}屋^やは^やあ^あげ^げて^てたい^{たい}き^き（良^{りょう}返^{がえ}屋^やは^{けい}ぞく継続^{けいぞく}）
- ・ 「マスク^{あそ}で遊^{ねんまつ}ぼう」^{さんか}に年^{こんご}末^{さんか}より参^{さんか}加^か。今^そ後^ごメン^まバ^んー^さん^んの参^{さんか}加^か度^どを^そ増^まや^しし^そて^そい^そき^そたい^そ。
- ・ 広^{こう}報^{ほう} すたこらさん^{さぎょうしょつうしん}作^の業^だ所^{はん}通^{しん}信^{てん}。イ^きオ^{いろ}ン^い野^の田^だ阪^{はん}神^{しん}店^{てん}で^の黄^{きいろ}色^{いろ}い^いレ^れシ^しー^しト^と
キ^{ピー}ャ^{ール}ン^{かつ}ペ^{どう}ー^たン^めプ^じン^しは^{うんえい}コ^とロ^なの^の為^た実^じ施^しさ^れず^ず。ホ^ほー^まム^むペ^ぺー^いジ^じの^の運^{うん}営^{えい}。

ホームページは、すたこらさん^{さぎょうしょつうしん}作^ふ業^ゆ所^{ごう}通^し信^しの冬^し号^{ごう}でもお知^しらせ^した^たよ^うに。メ^メン^ンバ^バー^ーの金^{かな}沢^{ざわ}さん^{さん}が、入^に院^{ゆう}や体^{たい}調^{ちよう}不^ふ良^{りょう}も^もあ^あり^りほ^ほん^んど^ど通^{つう}所^{しょ}で^でき^きな^ない^い中^{ちゆう}、
在^ざ宅^{たく}ワ^わー^ーク^くで新^{しん}ホ^たー^あム^ひペ^びー^こウ^うジ^{かん}を^り立^がち^ん上^ばげ^んし、日^に々^じ更^ご新^う管^{かん}理^りを^を頑^{がん}張^ばつ^つて^てく^くれ^れ
て^てい^いる^る。み^みん^んな^なも参^{さん}加^かで^でき^きる^るホ^ほー^まム^むペ^ぺー^いジ^じを^を目^め指^さし^して^てい^いる^る。

<https://npo-o-center.wixsite.com/zenkaiya>

「ハ^{しょう}ー^{てん}ト^{がい}フル^カ商^ン店^{パン}街^に」^{ほんざい}や「CANPAN」^し（日^に本^{ほん}財^{ざい}団^{だん}の市^し民^{みん}、N^{エヌ}PO^{ピー}など^{オー}）
の活^{かつ}動^{どう}を^し支^{えん}援^{れん}し、連^{れん}携^{けい}を^{そく}促^{しん}進^んす^るプ^なロ^いジ^えク^との^のサ^ざイ^いト^と）内^{ない}の^やぜん^{ぜん}かい^{かい}屋^やの
ブ^こロ^うグ^{かん}も更^ご新^う管^{かん}理^りし^ても^もら^らつ^つて^てい^いる^る。

<https://blog.canpan.info/zenkaiya/>

- ・ イ^きオ^{いろ}ン^い黄^{きいろ}色^{いろ}い^いレ^れシ^しー^しト^とキ^きャ^んペ^んー^ん（イ^{ピー}オ^{ール}ン^{ピー}PR）^{よし}につ^だいて^だ（吉^{よし}田^だ）
コ^えロ^いナ^きの影^{えい}響^{きやう}の^た為^た店^{てん}頭^{とう}に^た立^たつ^たこ^こは^で出^で来^きな^なか^かつ^つた^た。
- ギ^{えん}フ^んト^んカ^んー^んド^んは^だ14000^{えん}円^{えん}位^い頂^{ちやう}け^けた^た。

ギフトカードの使い道としては消耗品等を買いました。

- ・ バザーや北区のフェスタなど 参加していない。
- ・ 作品展への出展

日本財団の作品展に応募（1名）

伊東史恵さんが絵画「ボケの花」で応募。

始めて1次審査を通過した！

が、残念ながら2次審査は通過できなかった。



- ・ 講師派遣 コロナで講義形式一回のみだったが、ゆめ風基金の中学生プロジェクトに参加・協力。

- ・ 体験、見学、研修の受け入れ コロナの為なかった。

- ・ 生活相談・サポート 作業所および作業所以外の生活にかかわる部分も含め相談

サポート・ケース会議などを「Flat・きた」、北区の「ケアサービス ダンライオン」などの団体と連携を取りながら行った。役所担当者やヘルパー派遣事業所との連絡や相談などもサポートした。

- ・ 健康相談・サポート 定例（月一回）の協力医師による健康相談、看護師スタッフによる日常的健康チェック・相談・薬の管理、医師とのコミュニケーションのサポート（受診同行サポート）、訪問口腔ケア（週一回）などを実施。訪問看護やリハビリを利用するメンバーさんが増えている。訪問看護事業所との情報共有などをする機会が増えた。
- ・ 研修・勉強会など

KSKすたこらさん

コロナの^{ため} ^{ないぶけんしゅう}内部研修、^{こうざ}講座・^{けんしゅうかい}研修会などの^{じっし}実施・^{さんか}参加はほとんどなかった。

・ ^{しゃりょう}車両について

1台は^{だいいろうきゅうか}老朽化しているが、^{ざいせいとき}財政的に^{よゆう}余裕がないので^か買い^か替えはできないので^{しゅうり}修理や^{てきぎおこな}メンテナンスを^{おこな}適宜行った。

大きな^{おお}事故は^{じこ}なかったが、^{もの}物への^{せつしょく}接触などが^{なん}何ケースかあったので^{あんぜんうんてん}安全運転を^{こころが}より心掛けたい。

コロナ対策での^{たいさく}ハイター等による^{とう}拭き^ふ掃除を^{そうじ}毎日^{まいにちおこな}行う^{しゅうかん}習慣が^{ていちゃく}定着した。

^{しゃりょう}車両について ^{よしだ}(吉田)

モンスター号や^{ごう}ぜんかい^{やごう}屋号の^{ていきてき}定期的な^{てんけん}点検を^{おこな}行った。

モンスター号では^{ごう}車^{くるま}いすをとめる^{とう}ワイヤー等の^{しゅうり}修理を^{おこな}行った。

月に^{つき}一回^{いっかいしよくいん}職員が^{くるま}車の^{てんけんとう}点検等を^{おこな}行った。

・ ^{じむさぎょう}事務作業について

^{せいきゅうじむ}請求事務や^{ふちょうじ}ハードディスク^{たいおう}不調時の^{さくせい}対応^{にしだ}マニュアルを作成。(西田)

6) ^{おも}主な^{がいしゅつ}外出^{ぎょうじ}イベント・行事

秋に^{あき}一人一回^{ひとりいっかい}、^{しょうにんずう}少人数で^{たいさく}対策をした^{うえ}での^{がいしゅつ}外出と^{せつぶん}節分^{なん}イベントは^{じっし}何とか実施できたが、^{おお}コロナで^{せいやく}大きな^う制約を受け、^{まいとしこうれい}毎年恒例の^{はる}春の^{はなみ}花見や^{てん}バリアフリー展、

秋の^{あき}神戸女学院^{こうべじょがくいんがくえんさい}学園祭や^{かんしゅうかい}いずみホール^{ふゆ}クラシック鑑賞会、^{かい}冬の^{クリスマス}クリスマス会、

^{かぜ}ゆめ風の^{ひなんくんれん}避難訓練や^{たいぎょうせいこうしょう}対行政交渉、^{しょくじかい}食事会や^{かんそうげいかい}歓送迎会、^{さくねんどさんか}昨年度^{しぜん}参加できた自然

^{かんさつかい}観察会「^{きせつ}季節を^{ひろ}拾う会」といった^{ぎょうじ}行事や^{かつどう}活動も^{さんか}参加・^{じっし}実施できなかった。

新メンバーさんからもレクリエーションの発案があり、実施する事ができたのでコロナ状況でも楽しめることを考えていきたいです。(高島)

新型コロナウイルス問題のため大きなイベントはできなかったが、2020年秋ごろにメンバーさん1~2名程度の小規模な外出ができた。ただし緊急事態宣言もあり、イベントについての今後は未定。(西田)

4月 近場へドライブ花見1回

5月 コロナで在宅支援中に公園等へ小規模ドライブ数回

6月 特になし

7月 ゆめ風中学生プロジェクト柴島中 講師派遣(避難訓練はなし)

ゆめ風中学生プロジェクトについて(下田)

ゆめ風中学生プロジェクトは中学生と障害者の交流をふくめた震災訓練をやってきたのですが、新型コロナの影響で、ゆめ風中学生プロジェクトはできていません。また新型コロナがおさまった時に学校に連絡をとりたいと思っています。

8月 特になし

9月 ミックスジュース作り、小規模ドライブ数回

10月 エスコヤマツアー

11月 りんくう海ツアー、特急ひのとリツアー、



KSKすたこらさん

さかいこふん たからづか
堺古墳ツアー、宝塚ツアー

がつ とく
12月 特になし

がつ てんまんぐうはつもうで ぼうさいくんれん
1月 天満宮初詣、防災訓練



や ぼうさいくんれん しもだ
ぜんかい屋防災訓練について (下田)

ねん がつ にち や ぼうさいくんれん
2021年1月18日 ぜんかい屋 防災訓練

こんご ぼうさいくんれんいろいろいかなが たの さんか
今後防災訓練色々 考 えて楽しみながら参加してもらい

しんさい とくひとひとりひとりなに かんが
震災の時一人一人何ができるか 考 えてみてください。

がつ せつぶん おに しゅってん
2月 節分イベント、「鬼コンテスト」出展

がつ とく
3月 特になし

7) 会議・話し合いなど

さぎょうしょうんえいかいぎ りょうさぎょうしょ だいひょう しょくいん ふく ゆうし いいん
作業所運営会議 両作業所の代表・職員を含む有志の委員とアドバイザー

よなみねふくだいひょう さんか
としての與那嶺副代表が参加。

ためじっし
コロナの為実施なし。

や かいぎ ぜんいん さんか さぎょうしょかいぎ かつどうほうこく
ぜんかい屋会議 メンバー・スタッフ全員が参加の作業所会議。 活動報告や

よてい かくにん さぎょうしょ じゅうようじ そうだん じょうほうこうかん
予定の確認、作業所の重要事・イベントなどについての相談、情報交換などの

ば
場。

ためじっし
コロナの為実施なし。

りょうがえや や ごうどうかいぎ つきいっかいおも だい かようび にっちゅう かいさい りょうがえや
良返屋・ぜんかい屋合同会議 月一回主に第3火曜日の日中に開催。良返屋
いちどう かい かつどうほうこく よてい かくにん おこな
と一同に会い、活動報告や予定の確認を行う。

ためじっし
コロナの為実施なし。

こじんめんだん ねん かい しえんけいかく もと めんだん かんり
個人面談 年2回、支援計画づくりの元となるメンバーの面談をサービス管理
せきにんしゃふくしま と だ じっし
責任者福島・戸田により実施。

こじんめんだん かんりしやきたぐち かんりせきにんしゃふくしま と だ なつば
スタッフの個人面談も管理者北口・サービス管理責任者福島・戸田により夏場に
じっし や もんだいてん かだい きょうゆう りねん かんが
実施した。ぜんかい屋をよくするために問題点・課題と共有すべき理念や考え
かた きょうゆう もくてき ていしゆつ ねんかん かい よてい
方の共有を目的にレポートも提出してもらうなどした。年間2回を予定して
いたが1回のみの実施に終わった。

かいぎ かんし もりょうはんき こじんめんだん じょうほう もくようび
モニタリング会議 上・下両半期に個人面談による情報をベースに木曜日の
よる かんりしやきたぐち かんりせきにんしゃふくしま と だ じっし さんかしゃ
夜にスタッフらと管理者北口・サービス管理責任者福島・戸田により実施。参加者
ふ もくようび ごぜん よる かいおこな かたち
を増やすために木曜日の午前と夜に2回行う形になった。

そうだんしえん どう そうだん かいぎ フラット とくてい めい
相談支援センター等との相談・会議 「Flat・きた」との特定のメンバー4名
めんだん つきいっかいじっし きたく
のモニタリングケース面談は、月一回実施。北区の「ケアサービスダンデライ
オン」との特定のメンバー1名とのモニタリングケース会議や相談も月一回実施。
めい てきぎじっし ためズーム かつよう おこな ふ
もう1名も適宜実施。コロナの為ZOOMも活用しリモートで行うことが増えてき
た。他に必要に応じて「Flat・きた」、「ダンデライオン」北区の「よろこび」、
よどがわく じぎょうしょ はけんじぎょうしょ かいぎ そうだん
淀川区の「えんじょい」などの事業所やヘルパー派遣事業所とケース会議や相談
じっし
を実施。

8) 前年度目標の評価

○ コロナパンデミックの状況、その他不測の事態で通常活動できなくとも、できるだけ臨機応変に対応・支援できるように努める。

→ 全面的な訪問支援体制は6月中旬旬に解除したが、その後も部分的に対応し
てきぎたいおう
適宜対応している。幸いに感染者が出なかったので乗り切ることが出来た。

○ コミュニケーション・相互理解に努める。

かいぎ めんだん かつよう いぜん しつ りょう あ
会議や面談、研修も活用。それ以前のコミュニケーションの質と量
よう にちじょうてき くふう どりよく
を上げるよう日常的に工夫・努力する。

→ コロナの為、多くの会議や面談、研修が行えなかった。

「モニタリング会議」などスタッフのみで行う会議は行っている一方で、全
メンバー・スタッフが参加する「ぜんかい屋会議」。良返屋とぜんかい屋のメ
ンバー・スタッフが一緒に行う「合同会議」などは行っていない。

いっけん きかい ばめん ふよう ふきゆう とく ししょう
一見、そうした機会や場面が「不要」で「不急」で特に支障をきたすことは
しょうがいしゃ じぶん いけん かんそう じょうほう なかまどうし そうご
ないかのようだが、障害者メンバーが自分の意見や感想や情報を仲間同士相互
つた きかい うんえいめん ざいせいめん ふく や おうえん しょうがいしゃもんだい
に伝える機会、運営面や財政面も含め、ぜんかい屋や応援センター、障害者問題
など にかか へ
等に関わることに触れる機会が減ってしまっている。

スタッフ間のコミュニケーション・連携不足も課題であるので、レポートや
めんだん いけん く と こうかん おこな あいさつ こえか あさう
面談などで意見汲み取りや交換を行い、挨拶をはじめとする声掛けや朝の打ち

あ かつよう ほうこく そうだん れんらく きょうか
 合わせ、ミーリングを活用しての報告・相談・連絡などを強化しようともくろ
 んではいるが、まだまだ課題かだいとなっている。

しんしん けんこうこうじょう つと
 ○ 心身の健康向上に努める。

かんせん とく き つ
 コロナ感染には特に気をつける。

ひ び じょきん じよ せいそう かんき たいおん しょうじょう かんさつ
 → 日々の除菌・除ウィルスなどの清掃、換気、体温などの症 状の観察・チ
 ェック、手洗いや手指消毒しゅししょうどくなどコロナ感染防止には気をつけた。発熱などの
かんせんしょう うたが 感染症の疑いのある場合の分離ばあい ぶんり(具体的には休んでもらう)や早めの受診支援
こころが
 は心掛けた。

かれい じしょうがい しんこう けんこうめんぜんばん ふあん ねんねんぞうか
 加齢もあり、2次障害の進行など健康面全般のトラブルや不安は年々増加し
こんねんど ほうかしきえん きんけつしょう によろかんせんしょう
 ている。今年度も蜂窩織炎、菌血症や尿路感染症などでメンバーさんたちの
にゅういん あいつ くわ じしゆく えいきょう ふかつせい たいちょう
 入院が相次いだ。それに加えてコロナ自粛なども影響しての不活性による体調
ふりょう つか うつ べんび ひまん しょくよくていか みと
 不良やコロナ疲れやコロナ鬱、むくみ、便秘や肥満、食欲低下などが認められ
 た。

びょういん じゅしんどうこう ほうもんかん ごじぎょうしょ れんけい ふ
 病院への受診同行、訪問看護事業所との連携も増やした。

さぎょうじよい がい せいかつ ふく せいかつめん かんきょうこうじょう さぎょうしょ はんい
 ○ 作業所以外の生活も含め生活面の環境向上を作業所のできる範囲でサポ
 ートする。

そうだんし えんじぎょうしょ れんけい きょうか
 相談支援事業所との連携を強化する。

そうだんし えん れんけい せいかつきばん かいぜん つと そうだん れんらく じょうほうきょうゆう
 → 相談支援との連携による生活基盤の改善に努めた。相談や連絡・情報共有
ひんど りょう か こ くら おお やくしよてつづ びひん ふくしようぐ しゅうり
 の頻度と量 が過去に比べて多くなった。役所手続き・備品、福祉用具の修理な

KSKすたこらさん

どの業者との連絡などなどでもできる範囲でこまめに対応した。

○ 地域・外部との連携・協力・交流に努める。

トルテなどの外部とかかわる活動を大事に有意義なものにしていきたい。

→ コロナ状況の為、活動に制約があったこともあり、できないことが多かった。トルテは撤退になってしまった。

○ 障害者運動（行政などへの働きかけ）に関する活動への参加も増やす。

北口幸男氏以外の人の参加を増やす。北口さんから情報の共有化に努める。

→ コロナ状況の為、参加できる機会自体が少なかった。

○ 赤字解消のためにも利用者・利用時間数の増加、各種加算の継続・ラン

クアップを目指す。

→ 障大連の細井さんのアドバイスなどをもとに夏場以降、危機感を持って動

く事ができた。メンバーさんも一緒にチラシを作成し各所に配布したりもした。

メンバー村上さんの呼びかけと、相談支援事業所Flat・きたの直接間接の紹介

とで新メンバー4人が参加してくれることになった。行政書士蔭山さんの協力

を得て特定処遇改善加算を獲得。

コロナに対する大阪市と府の「かかり増し請求」補助金の獲得もできた。

○ 作業所の物的・人的な環境の改善を行う。

- ・ 財政面が改善できたら女性スタッフの増員をする。

→ 財政面の改善ができていないので当分は見送り。

- ・ スタッフ各位のレベルアップ、連携強化。

→ 各々の努力と、その連携によるチーム力を育むことが課題。

- ・ 支援が偏らないよう、だれもが孤立感を感じないように意識する。

→ 意識をすることは継続しているが、バランスとバリエーションを連携のものと実現化することが課題。

- ・ 手狭な作業所の快適化。

→ あまり手を付けられなかった。

○ 作業所の将来、高齢化問題（65歳問題）について対応できるように情報収集・学習・相談をし対応をする。

→ 近く65歳を迎えるメンバーさんについて、ケアマネージャー選定、ヘルパー時間数確保などについて進めているが、不安・問題解消にはさらに努力が必要。

○ 長期欠席者・入院者の社会復帰に向けて作業所としてできることをする。

→ コロナ状況の為、支援が滞っている。

- ・ 出橋申輔さん 一昨年より入院先の環境改善、退院に向けて、ご家族、相談

KSKすたこらさん

支援事業所ダンデライオンと協力し、退院後の入所先探しを行っていたが、入院中の病院でのコロナクラスター発生や、度重なる緊急事態宣言などの発令により訪問面会もできなくなって動きが取れなくなっている。

堀江健志さん コロナ状況が始まって以降、徐々に訪問面会が難しくなり、現在月一回、家族を含め関係者1人のみの予約による短時間のパーティーション越しの面会に規制されており、1年間で数回しか会えなくなっている。

金沢伸行さん 身体の状況の為車いすに乗ることが難しく、手術入院その他の入院もあり一年間で数回しかぜんかい屋に来れなかったが、在宅で得意なコンピューターの技能とセンスを生かしてホームページの制作・管理・運営に携わってくれています。データの共有やメールなどの通信を介して、いわば「リモートメンバー」として仲間とつながり貢献してくれています。

○ 利用希望者を受け入れる。

そのために募集、ひと、スペースの整備。コンセンサス・連携の強化。

→ 新メンバー募集と受け入れについては、会議が設けられない中、みなさんと話をし受け入れについての協力とコンセンサスを得て進めることができた。

○ 障害者メンバーのやる気・元気・参加度をできるだけ増やし、作業・活動の充実に努める。

障害者メンバーの主体性を尊重し、意思・意欲を汲み取り、失敗も含めて自分の経験ができるよう、笑顔で過ごせるよう、程よく寄り添い支えるサポート。コロナパンデミックを機に、より良い活動・作業所になるようによく考え、工夫・努力したい。

→ コロナの^{ため}、在宅支援^{ざいたくしえん}を経験^{けいけん}し、ぜんかい屋^やの存在^{そんざい}、場^ばが、みんなの生活^{せいかつ}と人生^{じんせい}にとって大事な役割^{だいじ やくわり も}を持っていることを再認識^{さいにんしき}できた。

より有意義^{ゆういぎ}で、みんなの主体性^{しゅたいせい}を尊重^{そんちよう}し、自由^{じゆう}と、発見^{はっけん}とチャレンジ^{けいけん}などの経験^{けいけん}の可能性^{かのうせい}の場^ばであるように^{かんが}よく考え^{くふう}、工夫^{どりよく}、努力^{ひつよう}が必要^{ひつよう}。



けっさんほうこく
7. 決算報告

けっさんあん
決算案について

そんえきけいさん ねん ど けっさん あかじ まんえん ねん ど けっさん やく
損益計算をみると2019年度決算赤字が610万円であったが、2020年度決算は約98
まんえん こじん かりいれきん まんえん ふく
万円となっている。ただし、これには個人からの借入金（240万円）は含まれて
かりいれきん ねん がつ まいつき まんえん へんさい おこな
いない。この借入金については、2021年4月から毎月5万円ずつの返済を行
りょうかい え
うことで了解を得ている。

あかじはば げんしやう しよういん さくねん がついこう りやうしや めいふ
赤字幅が減少した要因としては、昨年11月以降に利用者が3名増えたことがあ
うちわけ しゅういつかりやう めい くぶん しゅうみっかりやう めい くぶん しゅう
げられる。内訳は週5日利用1名（区分4）、週3日利用1名（区分2）、週
にちりやう めい くぶん がつ しゅう にちりやう めい くわ
1日利用1名（区分3）となっている。また4月からは週1日利用で1名が加わ
ることになった。ただし生活介護事業が採算ベースに乗るには平均利用人数が
めい せいどせつけい じっさい や りやうがえや あ
18名の制度設計といわれている。実際にぜんかい屋、良返屋で当てはめると、
にん う い ぞう めざ
4～5人の受け入れ増を目指していかなければならないだろう。

たいさく ほじょきん おおさかし ま せいきゆう じぎょうけいぞくほじょきん おおさかふ
コロナ対策の補助金として、大阪市のかかり増し請求（事業継続補助金）と大阪府
ほうかつしえんほじょきん ごうけい まん せんえん う おお
のコロナ包括支援補助金で合計127万7千円を受けられたことは大きかった。

監 査 報 告 書

2020年度における特定非営利活動法人おおさか行動する障害者応援センターの事業内容および会計状況について、関係帳簿等を慎重に審査したところ、適正であることを認めます。

2021年 5月29日 監事 辻 郁子 ⑩ 

2021年 5月20日 監事 岩永清滋 ⑩ 

特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター 代表者 佐々木 康至 様

ねんど じぎょうけいかく
2021年度の事業計画にあたって

1. 教育研修事業
きょういくけんしゅうじぎょう
a) 講師派遣計画
こうしはけんけいかく
b) ゆめ風中学生プロジェクト計画
かぜちゅうがくせい けいかく
2. まちづくり事業
じぎょう
a) まちづくり事業全般
じぎょうぜんぱん
b) 全大阪の取り組み
ぜんおおさか と く
c) 「障大連」交通部会計画
しょうだいらん こうつうぶかいけいかく
d) 大阪市交通局モニター会議
おおさかしこうつうきょく かいぎ
3. 広報事業
こうほうじぎょう
4. グループ活動
かつどう
5. 研修等その他活動
けんしゅうなど ほかつどう
6. 地域拠点づくり事業（生活介護事業）
ちいききよてん じぎょう せいかつかいごじぎょう
a) 作業所運営会議計画
さぎょうしょうんえいかいぎけいかく
b) 良返屋計画
りょうがえやけいかく
c) ぜんかい屋計画
や けいかく
7. 2021年度 予算案
ねんど よさんあん

ねん ど じぎょうけいかく
2021年度の事業計画にあたって

じぎょう
○センター事業について

さくねんど ひ つづ かねん ど か じぎょう と く
昨年度から引き続き、コロナ禍で事業に取り組むこととなっている。その
ちゅうがくせい ねん ど か がっこうがわ よてい と
ため 中学生プロジェクトは年度替わりのタイミングで学校側に予定の問い
あ へんじ き
合わせをしたが、はっきりした返事を聞くことができなかった。

じぎょう どうよう かねが きたくない にちちゅうかつどうけいじぎょうしょ
ほかの事業についても同様に考えられるが、北区内の日中活動系事業所
あつ あたら と く はじ いま
が集まって新しく取り組みが始まった「マスクであそぼう」のように今の
くきょう てんかい しんせん おうえん たんどく なに
苦境ならではの展開も新鮮である。応援センター単独で何かをするというの
むずか た じぎょうしょ いっしょ じぎょう かねが おもしろ かね
は難しいが、他事業所と一緒にできる事業を考えるのは面白さがとても感
こんご ほうこうせい ひと はっそう たの
じられる。今後の方向性の一つとしてたくさんの発想ができれば楽しいので
おも
はないかと思っている。

ざいせいめん
○財政面について

いちさくねんど おお あかじ だっきやく かだい ねん ど
一昨年度の大きな赤字からの脱却が課題となっていた 2020年度であった
こうはん りようしゃ ぞういん かいふく あしが こんきちゅう
が、後半になって利用者が増員となり回復への足掛かりをつけられた。今期中
りようがえや いてん じっし ひよう じゅんび
に良返屋の移転を実施しなくてはならないため、その費用を準備しないとい
よさんぐみ おこな じょうきょう よさん うわづ そうてい い
けない。予算組は行っているが状況によっては予算の上積みも想定に入れ
ておかなければならないだろう。昨年度は基金の取り崩しをせずに済んだが、
こんかい うわづ ぶぶん ききん あ かねが たいおう
今回はその上積み部分に基金を充てることを考えている。その対応について
りようしょう
了承 いただきたい。

KSKすたこらさん

〇スタッフ体制について

コロナ対応でスタッフが手薄になる時間帯が生じているのは否めない。ただし、財政的にはスタッフを増員するだけの余裕はなく、日々の状況に合わせて対応せざるを得ない。このような大変な中ではあるが、全体を見通してできるだけ円滑な動きがとれるようにしていきたい。

〇生活介護事業について

コロナ対策として昨年度の一回目の緊急事態宣言が解除されてから時間差による利用や時短による利用が続いている。引き続き感染防止に努めながら、そのなかでもでき得る活動を見つけ出していく。

また、今年度中に取り組まなければならないこととしては、良返屋の移転があげられる。これは回避できない事情のため、新規物件を探さなければならない。この機会に良返屋とぜんかい屋の運営方法を今一度考えて物件を決めていきたい。

1. 教育研修事業の計画

1-a. 講師派遣事業

講師派遣はコロナの影響もあり、なかなか難しい状況である。Zoomで話す機会を設けてもらったりして少しでも機会を持てるように調整を考
えていきたい。障害者の生活や障害者を取り巻く社会の実情などについ
て理解を促す貴重な機会である。

今年度予想される派遣依頼は次のとおり

- ・神戸女学院大学
- ・交通事業者接遇研修

1-b. ゆめ風中学生プロジェクト

昨年度はコロナ禍の影響で柴島中学校のみの実施であったため、3月
末に予定確認を行った。しかし、その時点では行事計画ははっきりしてい
ないという返事であった。その後3度目の緊急事態宣言が出されたことも
あり、学校への問い合わせができていない。今後、宣言の解除された機に再
び確認問い合わせを行おうと考えている。長年にわたり学校行事として
取り組んでいただいている摂津二中と柴島中には引き続き実施してほし
いと願っている。

2. まちづくり事業計画

a. まちづくり事業全般の活動目標

今後も、『ホーム上の安全対策』や『快適に目的地に行くことができるまちづくりを』、『より快適な公共施設』を、モットーに取り組みたいとおもっている。

b. 障大連・交通部会における取り組み

今年度も、2020年度とほぼ同じスケジュールで、Zoom会議が中心となると思われる。北口幸男を派遣し、障大連・交通部会の活動に参加していく予定である。

ただし、Zoomでのリモートは逆に北口以外でも逆に参加しやすい状況でもあり、学習会などにも気軽に参加できる。これを機に作業所メンバーの参加についても声掛けを行っていく。

しかし、エコモ研修、JR大阪支社との交渉、交通部会等もコロナの影響で中止や延期が相次ぐ・・・。

今年度は、「昔から学ぶ」と称して、牧口さん尾上さんの対談を5月に実施。秋には、佐木さん？を呼ぶ予定。

内容に応じて他のスタッフ、あるいは作業所メンバーの参加についても検討していく。

c. 大阪メトロ職員研修への参加

一昨年度より、障大連交通部会が担うことになりました。

昨年度は、コロナの影響で未開催。今年度も時期未定。

ぜんかい屋、良返屋のメンバーも参加する場合もありうる

d. モニター会議の復活要望

おおさか しこうつうきよく じだい かくしょうがいしゃだんたい いいん だ
大阪メトロが市交通局だった時代、各障害者団体から委員を出し、バリ
アフリー関係の事を話し合う場がありましたが、メトロになる前の年度か
ら実施していません。

ホーム柵の設置と同時にホームのかさ上げもすると千日前線の時に約束し
たにもかかわらず、なっていないのが現実です。

ねん どちゆう ぜんせん さくせっち やくそくごと ふとうめい
2025年度中に全線ホーム柵設置という約束事が不透明になってきていま
す。

オーディエフ おおさかしょうがい わくぐ ようぼう もさく とも
ODF（大阪障害フォーラム）という枠組みで要望を模索すると共に、
さいていげん しょうだいいん ふく じょうれい かい ようぼう おも
最低限、障大連や福まち条例の会として要望していきたいと思ひます。

e. ゆめ風/家具転倒防止（りすくのつく）の会への参加

ひがしにほんだいいんさい くまもとじしんなど じしん じ かぐ したじ な
東日本大震災や熊本地震等の地震時に、家具の下敷きになって亡くなった
ひと おお たいはん じゃくしゃ しょうがいしゃ こうれいしゃ こ
人が多く、その大半が弱者といわれる障害者、高齢者、子どもたちであ
ったことから、家具の転倒をなんとか食い止めたいという発想に立ち、大工
しゅうだん きょうりよく かぜ よ だんたい かい
集団のご協力もあり、ゆめ風が呼びかけ団体となり、できた会でありま
す。事務局から参加予定。

3. 広報委員会の計画

「すたこらさん」を年4回以上発行する。紙面づくり、編集に関しては
編集をぜんかい屋、印刷と発送を良返屋という役割分担を基本体制として
今年も引き続いていく。

昨年と同様にぜんかい屋、良返屋のメンバーが今一番興味を持っていること、
関心のある事柄、伝えたいこと、知ってほしいことなどを記事にまとめ
ていく。発信者の人となりも感じられるような紙面づくりに取り組んでいく。

【関定協との関係】

発行経費…部数によって変動（発行一回につき、負担金2,500円程度）

郵便局の定期調査に可能なかぎり協力していく

4. グループ活動

コロナが沈静化したら、季節の行事や外出活動を中心に随時行っていく。

外部のイベントがどのように実施されるのか見通せないところがあるが、
実施されるようであれば可能なかぎり参加していきたい。

昨年から引き続き実施されているONE TEAM PROJECT～マスクであそぼう～
には、店頭販売と実行委員会には積極的に関わって、北区内の日中活動系
事業所とのつながりを作っていきたいと思っている。

バーベキュー交流会やクリスマス会をできれば、良返屋・ぜんかい屋の
合同行事として取り組みたい。また防災訓練も共同で取り組みたい。

5. 研修等その他活動（内部研修）

さくねんど ないぶけんしゅう をほとんど じっし できなかつたので、こんねんど はできるかぎり ねんかん かいじょうじっし できるように どりよく したい。

じぎょうないよう かつどう にプラスになるような がいぶけんしゅう けんとう を検討していきたい。

ちいききよてん じぎょうけいかく せいかつかいごじぎょう
6. 地域拠点づくり事業計画（生活介護事業）

ねんど さぎょうしょうんえいかいぎけいかく
6-a. 2021年度 作業所運営会議計画

- ◇ 今年度も引き続き月一回のペースでの会議の定例開催を実行する。運営上の重要事項の相談・決定や、問題・悩み・トラブルの発見・共有・解決に向けての話し合いに努める。この会議で結論がでない案件については、応援センター運営委員会に提議して解決に向けて討議していく。

かいぎびについて よてい
【会議日日程（予定）】

たいさく さくねんど じっし もんだいきょうゆう ししょう
コロナ対策として昨年度から実施できておらず、問題共有にも支障が
かん かいぎ けんとう
感じられるのでリモート会議などを検討していきたい。

- ◇ 生活介護事業について制度運用のうえで必要となる人的・制度的・金銭的な重要事項や理念・ミッションについて話し合いを深めていく。

- ◇ 運営会議がフォローアップするもの

- ・スタッフ会議（個別支援の共有、スタッフ間のコミュニケーション促進）
- ・合同連絡会議（ぜんかい屋、良返屋の事業所間での連絡調整）
- ・メンバーの個人面談（週に一人程度。個別支援計画の作成、見直しの基礎的リサーチ）
- ・スタッフの個人面談（年間で一人一回以上）

- ◇ グループ内の協力行事・業務や研修について具体的な実施につながるよう努める。

◇ じぎょうすいしん 事業推進 かいぎ におけるコア会議

- ・ かいぎ モニタリング会議 こべつしえんけいかく (個別支援計画) しんきさくせい の新規作成、みなお 見直し、ひょうか 評価 おこな を行う)

◇ けんとうかだい 検討課題とビジョン

- ・ あんてい 安定した ざいせい 財政 いじ を維持 どりよく するための努力
- ・ しんきりようしゃ 新規利用者 うい の受け入れ
- ・ さいもんだい 65歳問題 そな に備えた たいおうさく 対応策 けんとう の検討 じっさい と とく 実際の取り組み
- ・ りょうがえや 良返屋 いてん の移転 ぶっけんさが にと しきんけいかく ともなう けんとう 物件探しと資金計画の検討

KSKすたこらさん

6-b 良返屋 目標・計画

○スローガン

「チャレンジしよか～！！～失敗してもええやん～」

○引越しをする

ビル建て替えの為に2022年3月には退去しなければならず。物件探しに奮闘中！

○工夫しながら室内でできる & みんなで取組むイベントを増やす！

○地域の方、団体、他事業所との繋がりを保つ

マスクエコバック販売会参加継続

他事業所とコラボ商品を作る

地域の方と顔見知りになっていく

○作品展：

令和4年3月に実施する・作品を1月中に完成させる

○応援者を募る：(コロナ収束後)

チラシ配布、看板作成、早めに行事を企画決定し、社協などに声掛けする。

○メンバー増員：

チラシ配布、看板作成、支援学校や相談支援センターに呼びかける。

良返屋解放DAYを設けられたら。音楽や体を動かすレクをとりいれてみる。

○フリーマーケットに出店：(コロナ収束後)

大阪天満宮の毎月のフリマに1回は参加する(9月か10月)

○良返屋のTシャツを作成：

値段は問い合わせた。あとはみんなに作るかどうか聞いてみる。

○防災について勉強したい(防災グッズの使い方や、避難場所を確認など)

○コミュニケーションを大事にする

○用紙を減らす：

メッセージカード以外に数枚単位お絵かき帳にして販売する。

裁断して貰えるところを探し、すたらさんの表紙などとして活用する。

○印刷：

スムーズに行えるように手順を徹底して覚える。

使用道具の把握と整理整頓

○手芸：

月1の木曜日に全員で手芸に取り組む

生地、毛糸の在庫を一掃する。

○良返屋販売会：

良返屋前でみんなが作成した商品を並べ見てもらおう & 販売する

※全目標は「絶対すんねん！」という強い気持ちはプレッシャーになります。

「してみたいなあ〜」という、ゆるりとした気持ちを大切に、メンバー自身がしたいことを挙げています。なので、忘れることも、やる気がおきないということも多々あります。達成できなくてもご了承下さい(-_-;)



わたし
私はこれをするぞー!!

～あれもしたい! これもしたい! もっとしたい! もっともっとしたい～(♪)～

つじはら あや 彩 : (コロナ^お落ち着いたら) おもいきり^つみんなに^{ちか}近づくねん!
ほんでマスクなしで、つばが^{はな}かかるくらいおもいきりみんなと
話すねん!

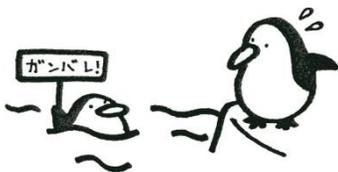
ちいき ひと 地域の人^{りょうがえや}もヘルパーも良返屋も^{きょうしつ}ヨガ教室のみんなも、み～ん
な^{せかいじゅう}世界中の人とかかわるねん! かかわるぞー

ふくしま みちこ 道子 : 家で1対1の^{いえ}立ち上がり^{たい}ができるように^たリハビリを^あがんばるぞー

みうら かな 佳奈 : プールとユニバの^みスーパーニンテンドー^なワールドに^いいくぞー

むかい のぞみ 望 : もちろんユニバに^{ちからづよ}いくぞー(とても力強く^なずく)

やました ふくえ 福恵 : 買物に^かいくぞー



かなら
必ず、みんな ^かするぞー! (*〇)/ オウツ!!

6-c. ぜんかい屋 2021年度の目標・計画

- コロナが継続しても状況に甘んじないで、リモートなども活用し、できることを工夫してする。
- コミュニケーション・相互理解に努める。
会議や面談、研修を工夫して行う。
コミュニケーションの質と量を上げるよう日常的に工夫・努力する。
- 心身の健康向上に努める。
コロナ感染には特に気を付ける。
コロナ疲れ・コロナ鬱にも気をつける。
- 作業所以外の生活も含め生活面の環境向上を作業所のできる範囲でサポートする。
相談支援事業所等との連携を強化する。
- 地域・外部との連携・協力・交流に努める。
トルテ・区民フェスタなどに代わる外部とかかわる活動を模索していく。
- 障害者運動（行政などへの働きかけ）に関する活動への参加も増やす。
リモートでの参加も活用し、引き続き北口幸男氏以外の人の参加を増やす。
北口さんから情報の共有化に努める。

- 経営の健全化を実現させる。

あかじかいしよう りようしゃ りようじかんすう ぞうか かくしゆかさん けいぞく
赤字解消のためにも利用者・利用時間数のさらなる増加、各種加算の継続・
ランクアップ・活動に悪影響を与えない節約等を行う。

- 作業所の物的・人的な環境の改善を行う。

ざいせいめん かいぜん じよせい ほきよう
財政面が改善できたら女性スタッフの補強をする。

かくい れんけいきようか
スタッフ各位のレベルアップ、連携強化。

しえん かたよ よ たいおう ころ
支援が偏らないよう、良いバランスとバリエーションを心がける。

てぜま さぎようしよ かいてきか
手狭な作業所の快適化。

- 作業所の将来、高齢化問題（65歳問題）について対応できるように情報

しゆうしゆう がくしゆう そうだん たいおう
収集・学習・相談をし対応をする。

- 長期欠席者・入院者の社会復帰に向けて作業所としてできることをする。

ほうもん さいかい
まずは訪問を再開したい。

- 障害者メンバーのやる気・元気・参加度をできるだけ増やし、作業・活動の充実
に努める。

しょうがいしゃ しゆたいせい じゆう そんちよう いし いよく くと しっぱい ふく
障害者メンバーの主体性・自由を尊重し、意思、意欲を汲み取り、失敗も含め

じぶん けいけん へが おす ほど よ そ ささ
て自分の経験ができるよう、笑顔で過ごせるよう、程よく寄り添い支えるサポ
ートを中心がける。

◇ 個人の目標 メンバー

いたこ はつこ じぶん こと じぶん
板子 初子 なるべく自分でできる事は自分でしたい。

いちせ ひろゆき うた とき たの
一瀬 裕之 歌ってる時が楽しい。

あお そら いぬ
ロミオの青い空およびフランダースの犬を
き とき たの
聴いている時が楽しい。

おんがく たの
これからも音楽などを楽しみたい。

いとう ふみえ こころ ひろ おお も こいびと かれし
伊東 史恵 心を広く大きく持ちたい。恋人(彼氏)をつくる。

かきもと ひとし しょうぎ か たの す
柿本 等 みんなに将棋で勝って楽しく過ごしたい。

きたうら かずのり ことし げきたい
北浦 和則 今年はコロナ撃退!

きたぐち えつこ ことし い
北口 悦子 今年はコロナでどこも行けないかもしれないから
おとこ ひと
男の人をいじりまくるぞー!!

かくご
覚悟しといてネ♡

こんどう じゅんこ けんこうだいいち えがお げんき す
近藤 順子 健康第一で笑顔で元気に過ごしたい。

たかなが ひろあき そうどう しゅうそく い
高長 弘晃 コロナ騒動が終息したらみんなでどこかに行きたい。

たきやま かずや ことし からだ けんこう しんりめん けんこう
瀧山 和也 今年はできるだけ体の健康もさることながら心理面の健康の
じゅうじつ こと
充実させるような事もやっていきたい。

ぼうけんてき がいしゅつかつどう
それと冒険的な外出活動もやりたい。

いま せいいつぱい がんば がんば じんせい たの
今できることを精一杯やる👊🏻♡頑張頑張って頑張らずに人生を楽しむ。

たきやま りか へいおん す
瀧山 利加 平穏に過ごす。

つだ ともこ ことし まつむらゆうき しばい み い
津田 智子 今年こそは、松村雄基のコンサートやお芝居を観に行きたい。

ほりえ ゆうすけ えんげい
堀江 勇介 園芸をみんなでしたい。

う こ
パソコンの打ち込みもやりたい。

むらかみ あきら きたがわ ひらて か
村上 晃 北川さんに平手で勝てるようになりたい。



KSKすたこらさん

たかなが しょうぶ
高長さんといい勝負ができるようにする。

しっぴつかつどう さいかい
執筆活動を再開する。

やながわ ふくみ
柳川 福美
あたら えんげい くわ う か
新しいメンバーさんとスタッフが園芸に加わってくれて、植え替
えも一日で終わったし、私もうれしいです。またみんなに頼みた
いと思います。体調良くないので健康に気を付けて、あきらめず
えんげいかつどう
に園芸活動をやっていきたい。

かなざわ のぶゆき
金沢 伸行
じぶん すこ おお じつげん ひ びしょうじん
自分にできることを少しでも多く実現できるように日々精進したい。

こじん もくひょう
◇ 個人の目標 スタッフ

とりい みよこ
鳥居美代子 「コロナ等の感染症に負けない身体づくり」への支援に努める。

いちどう けんこう ほ じぞうしん
メンバーさん、スタッフ一同、健康保持増進！

よしだ まい
吉田 茉衣
お いろいろ ちょうせん がいしゅつきかく
コロナが終わったらみんなと色々なことに挑戦したい（外出企画
など）。

しもだ かずや
下田 一也
からだたいせつ すこ なが うご
体大切にしてください、少しでも長く動けるようにする。

さかい たらう
坂井 太郎
お はっさん で
コロナが終わりみんなでストレス発散に出かけたい。

と だしゅんじろう
戸田俊二郎
もんだい むずか み
問題に対して、難しいこともあきらめないで、できることを見つ
け、一つ一つやっていく。自分でしようとばかり考えず、周りの人
たよ
に頼れるようにする。

か ふういん きたうら もと むぼう と もど
コロナ禍で封印されている北浦さんらの求める「無謀さ」を取り戻
せるように共犯者を引き受ける。

きたぐち ゆきお
北口 幸男
まいとしおな ものごと せつめい
毎年同じことですが、もっともっとわかりやすく物事を説明する。

ふくしま よしひろ
福島 義弘
あか ひろ きも かつどう ぶっけん み
明るくて広くて気持ちよく活動できる物件を見つけない。

たが みと あ ぼ ついきゅう
互いを認め合える場づくりを追求していきたい。

にしだ たかね ひ えがお しゅうそく きょう
西田 岳峰 「日々笑顔 コロナ終息 あきらめず メンバーさんとの 今日
だいじ
を大事に」

たかしま よしゆき ひ とりひとり たの もくひょう み いちねん とお けいぞくてき
高島 義幸 メンバー1人1人の楽しみや目標を見つけ、一年を通して継続的
しえん
に支援していく。



KSKすたこらさん

7. 予算計画

予算案について

1) 家賃

良返屋の入居しているビルが来年(2022年)4月に取り壊され、新しくワンルームマンションとなるため、来年3月までに退去しなくてはならないことになっている。

退去のための条件は次の3点。

- ① 原状復帰工事はしなくてよい
- ② 保証金の敷引きはなく、全額(80万円)が戻ってくる
- ③ 明け渡しの協力金として、退去後1か月につき75,000円が支払われる

予算案には、10月末での退去を想定した支出の最大額を反映させている。

2) 良返屋の転居

物件探しに本腰を入れて始めている。

事業所として使用するには施設設置基準や消防法などクリアしなくてはならない案件が多くて、なかなかすぐに決まらないであろうと覚悟している。現実的には10月までに物件が決定しているようなタイムスケジュールで進めていきたい。

転居にかかる保証金および改装等の経費として、300万円を予算に計上している。

だい ごうぎ あん やくいん
第3号議案 役員について

なが おうえん かんじ うんえい かか いわなが
 長らく応援センターの監事として運営に関わっていただいている岩永さんよ
 り、退任の申し出がありました。急なご事情から運営委員を続けることが困難
 になってきたので、新たな人をお願いしますということでした。

もう で う こうにん かぜききん きつたか ねが
 申し出を受けて後任として、ゆめ風基金の橘高さんをお願いすることとしたい。
 ついては特定非営利活動法人おおさか行動する障害者応援センターの定款
 にもとづき次のとおり監事の選任手続きを行う。

じにん
【辞任】

かん じ いわ なが きよ しげ
 監 事 岩 永 清 滋

しんにん
【新任】

かん じ きつ たか ち あき
 監 事 橘 高 千 秋

てきやう ていかんこうもく かせんぶぶん
 ◇適用する定款項目（下線部分）

やくいん しゅるいおよ ていすう
 （役員の種類及び定数）

だい じょう
第11条

- 1 本会には、次の役員を置く。
- | | | |
|---------|-------|-------|
| 1) 運営委員 | 10名以上 | 20名以内 |
| 2) 監事 | 2名以上 | 4名以内 |

- 2 うんえいかいじん 運営会員のうち1名を代表とし、めい 1～3名の副代表を置く。
- 3 ほんかい 本会には、やくいん 役員のほか、にんい 5人以内のアドバイザーを置くことができる。
- 4 うんえいじん 運営委員をもって特定非営利活動促進法上の理事とする。

せんにとう
(選任等)

だい じょう
第12条

- 1 うんえいじん 運営委員は、そうかい 総会においてせいかいじん 正会員のうちせん 一人から選任する。
- 2 だいひょう 代表、ふくだいひょう 副代表は、うんえいじんかい 運営委員会においてごせん 互選によってさだ 定め、そうかい 総会においてしょうにん 承認する。
- 3 かんじ 監事は、そうかい 総会でせん 選任する。
- 4 かんじ 監事は、うんえいじん 運営委員またはほんかい 本会のしょくいん 職員を兼ねることができない。
- 5 アドバイザー は、うんえいじんかい 運営委員会においてすいせん 推薦し、そうかい 総会においてしょうにん 承認する。
- 6 やくいん 役員のうちそれぞれのやくいん 役員について、はいぐうしゃ その配偶者もしくはさんしんと 三親等い 以内のしんぞく 親族がひとり 1人をこ 超えてふく 含まれ、とうがいやくいん または当該役員ならびにそのはいぐうしゃおよ 配偶者及びさんしんと 三親等以内のしんぞく 親族がやくいんそうすう 役員総数のぶん 3分の1をこ 超えてはならない。

だい ごうぎあん じむしょ いてん
□第4号議案 事務所の移転について

げんざい おうえん じむしょ りょうがえや じゅうしょ とうき こんかい りょうがえや
現在、応援センターの事務所を良返屋の住所で登記している。今回、良返屋
いてん らいねん がつ ひつよう ていかん いてんさき じゅうしょ
の移転が来年3月までに必要となるため、定款にもとづき移転先の住所を
じむしょ しょうさいち とうき てつづ すず
事務所の詳細地として登記するよう手続きを進めていく。

てきよう ていかんこうもく
◇適用する定款項目

じむしょ
(事務所)

だい じょう
第2条

ほんかい じむしょ おおさかふおおさかし お しょうさいち うんえいいんかい けつてい
本会は、事務所を大阪府大阪市に置き、詳細地は運営委員会で決定し、
そうかい ほうこく
総会で報告することとする。

KSKすたこらさん

かいけい
□会計について

- ・ かつどうけいさんしょ
活動計算書

- ・ たいしゃくたいしょうひょう
貸借対照表

- ・ ちゅうき
注記

- ・ ざいさんもくろく
財産目録

- ・ しゅうえきじぎょうそんえきけいさんしょ
収益事業損益計算書

- ・ ねんどけっさんあんアンドねんどよさんあん
2020年度決算案 & 2021年度予算案

- ・ かいけいじょうきょう
会計状況グラフ

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター
活動計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------------|------------|------------|
| I 経常収益 | | |
| 1 受取会費 | | |
| 正会員受取会費 | 43,500 | |
| 障害者受取会費 | 9,000 | |
| 応援者受取会費 | 57,000 | |
| 声援者受取会費 | 82,000 | 191,500 |
| 2 受取寄付金 | | |
| 街頭募金 | 0 | |
| 一般寄付金 | 102,628 | |
| 会員カンパ | 32,000 | 134,628 |
| 3 受取助成金等 | | |
| コロナ対策緊急包括福祉障害支援補助金 | 646,000 | |
| サービス継続支援事業補助金 | 631,000 | 1,277,000 |
| 4 事業収益 | | |
| 生活介護給付費 | 44,218,864 | |
| 処遇改善加算金 | 1,649,510 | |
| 特別処遇改善加算金 | 207,341 | |
| 生産活動収益金 | 197,365 | |
| 行事参加収益 | 21,565 | |
| 各団体調整事業収益 | 0 | |
| 教育研修事業収益 | 77,150 | |
| まちづくり事業収益 | 0 | |
| 広報事業収益 | 16,000 | |
| イベント交流事業収益 | 11,515 | |
| 調査研究事業収益 | 0 | |
| その他事業収益 | 800 | |
| 5 その他収益 | | |
| 受取利息 | 559 | |
| 雑収益 | 223,254 | 46,623,923 |
| 経常収益合計 | | 48,227,051 |
| II 経常費用 | | |
| 1 事業費 | | |
| (1) 人件費 | | |
| 常勤職員給料 | 23,451,084 | |
| 非常勤職員給料 | 5,198,880 | |
| 各種手当 | 3,861,914 | |
| 生産活動還元金 | 126,000 | |
| 法定福利費 | 4,973,916 | |
| 福利厚生費 | 57,819 | |
| 退職給付費用 | 576,000 | |
| 人件費計 | 38,245,613 | |
| (2) その他経費 | | |
| 各団体調整事業費 | 21,500 | |
| 教育研修事業費 | 70,918 | |
| まちづくり事業費 | 0 | |
| 広報事業費 | 134,718 | |
| イベント交流事業費 | 0 | |
| 調査研究事業費 | 16,830 | |
| 材料費 | 113,808 | |
| 旅費交通費 | 314,890 | |
| 通信費 | 386,141 | |
| 消耗品費 | 254,036 | |
| 消耗備品費 | 458,888 | |
| 事務用品費 | 0 | |
| 保守整備費 | 286,466 | |

KSKすたこらさん

| | | | | |
|-----|---------------|------------|------------|------------|
| | 賃借料 | 4,320,333 | | |
| | 保険料 | 341,010 | | |
| | 水道光熱費 | 527,186 | | |
| | 車両関係費 | 1,197,016 | | |
| | 運営経費 | 0 | | |
| | 委託料 | 1,225,500 | | |
| | 印刷費 | 5,870 | | |
| | 会議費 | 0 | | |
| | 行事関係経費 | 81,021 | | |
| | 租税公課 | 0 | | |
| | 諸会費 | 5,000 | | |
| | 研修費 | 0 | | |
| | 支払手数料 | 22,434 | | |
| | 減価償却費 | 819,103 | | |
| | 支払利息 | 0 | | |
| | 雑費 | 230,200 | | |
| | その他経費計 | 10,832,868 | | |
| | 事業費合計 | | 49,078,481 | |
| 2 | 管理費 | | | |
| (1) | 人件費 | | | |
| | 常勤職員給料 | 0 | | |
| | 非常勤職員給料 | 0 | | |
| | 各種手当 | 0 | | |
| | 法定福利費 | 0 | | |
| | 福利厚生費 | 0 | | |
| | 人件費計 | 0 | | |
| (2) | その他経費 | | | |
| | 旅費交通費 | 17,330 | | |
| | 通信費 | 13,774 | | |
| | 消耗品費 | 0 | | |
| | 消耗備品費 | 10,090 | | |
| | 事務用品費 | 0 | | |
| | 保険料 | 0 | | |
| | 印刷費 | 0 | | |
| | 会議費 | 0 | | |
| | 租税公課 | 0 | | |
| | 諸会費 | 12,300 | | |
| | 研修費 | 0 | | |
| | 支払手数料 | 9,758 | | |
| | 雑費 | 0 | | |
| | その他経費計 | 63,252 | | |
| | 管理費合計 | | 63,252 | |
| | 経常費用合計 | | | 49,141,733 |
| | 当期経常増減額 | | | △ 914,682 |
| III | 経常外収益 | | | |
| 1 | 固定資産売却益 | | 0 | |
| 2 | 過年度損益修正益 | | 0 | |
| | 経常外収益合計 | | | 0 |
| IV | 経常外費用 | | | |
| 1 | 固定資産売却損 | | 0 | |
| 2 | 固定資産除却損 | | 0 | |
| 3 | 過年度損益修正損 | | 0 | |
| | 経常外費用合計 | | | 0 |
| | 税引き前当期正味財産増減額 | | | △ 914,682 |
| | 法人税等 | | | 70,000 |
| | 当期正味財産増減額 | | | △ 984,682 |
| | 前期繰越正味財産額 | | | 18,058,251 |
| | 次期繰越正味財産額 | | | 17,073,569 |

(名称)特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

| 科目 | 金額 | | |
|-------------------|-----------|------------|------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 3,959,007 | | |
| 未収入金 | 9,864,400 | | |
| 前渡金 | 0 | | |
| 貸付金 | 0 | | |
| 流動資産合計 | | 13,823,407 | |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1)有形固定資産 | | | |
| 車両運搬具 | 1 | | |
| 工具器具備品 | 148,309 | | |
| 有形固定資産計 | 148,310 | | |
| (2)投資その他の資産 | | | |
| 長期前払費用 | 10,630 | | |
| 固定性預金 | 6,225,235 | | |
| 投資その他の資産計 | 6,235,865 | | |
| 固定資産合計 | | 6,384,175 | |
| 資産合計 | | | 20,207,582 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 192,737 | | |
| 未払法人税等 | 71,200 | | |
| 預り金 | 185,436 | | |
| 流動負債合計 | | 449,373 | |
| 2. 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 2,400,000 | | |
| 長期預り金 | 284,640 | | |
| 固定負債合計 | | 2,684,640 | |
| 負債合計 | | | 3,134,013 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 18,058,251 | |
| 当期正味財産増減額 | | △ 984,682 | |
| 正味財産合計 | | | 17,073,569 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 20,207,582 |

KSKすたこらさん

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

財務諸表の注記

2020年4月1日から2021年3月31まで

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
ただし建物は法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税は税込経理によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

| 科目 | No.1 (単位:円) | | | No.2 (単位:円) | | |
|--------------------|-------------|--------|------------|-------------|---------|------------|
| | 生活介護事業 | 生産活動 | ぜんかい屋合計 | 生活介護事業 | 生産活動 | 良返屋合計 |
| I. 経常収益 | | | | | | |
| 1 受取会費 | | | | | | |
| 正会員受取会費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 障害者受取会費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 応援者受取会費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 声援者受取会費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 2 受取寄付金 | | | | | | |
| 街頭募金 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 一般寄付金 | 82,628 | | 82,628 | 0 | | 0 |
| 会員カンパ | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 3 受取助成金等 | | | | | | |
| コロナ対策緊急包括福祉障害支援補助金 | 646,000 | | 646,000 | | | |
| サービス継続支援事業補助金 | 631,000 | | 631,000 | 0 | | 0 |
| 4 事業収益 | | | | | | |
| 生活介護給付費 | 33,023,478 | | 33,023,478 | 11,195,386 | | 11,195,386 |
| 処遇改善加算金 | 1,231,885 | | 1,231,885 | 417,625 | | 417,625 |
| 特別処遇改善加算金 | 154,846 | | 154,846 | 52,495 | | 52,495 |
| 生産活動収益金 | | 47,231 | 47,231 | 0 | 150,134 | 150,134 |
| 行事参加収益 | 563 | | 563 | 21,002 | | 21,002 |
| 各団体調整事業収益 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 教育研修事業収益 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| まちづくり事業収益 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 広報事業収益 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| イベント交流事業収益 | 11,515 | | 11,515 | 0 | | 0 |
| 調査研究事業収益 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| その他事業収益 | 800 | | 800 | 0 | | 0 |
| 5 その他収益 | | | | | | |
| 受取利息 | 18 | | 18 | 11 | | 11 |
| 雑収益 | 213,500 | | 213,500 | 9,340 | | 9,340 |
| 経常収益計 | 35,996,233 | 47,231 | 36,043,464 | 11,695,859 | 150,134 | 11,845,993 |
| II. 経常費用 | | | | | | |
| (1) 人件費 | | | | | | |
| 常勤職員給料 | 17,134,173 | | 17,134,173 | 6,316,911 | | 6,316,911 |
| 非常勤職員給料 | 4,334,880 | | 4,334,880 | 864,000 | | 864,000 |
| 各種手当 | 3,006,560 | | 3,006,560 | 855,354 | | 855,354 |
| 生産活動還元金 | | 66,000 | 66,000 | | 60,000 | 60,000 |
| 法定福利費 | 4,973,916 | | 4,973,916 | 0 | | 0 |
| 福利厚生費 | 40,245 | | 40,245 | 17,574 | | 17,574 |
| 退職給付費用 | 576,000 | | 576,000 | 0 | | 0 |
| 人件費計 | 30,065,774 | 66,000 | 30,131,774 | 8,053,839 | 60,000 | 8,113,839 |
| (2) その他経費 | | | | | | |
| 各団体調整事業費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 教育研修事業費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| まちづくり事業費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 広報事業費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| イベント交流事業費 | 0 | | 0 | 0 | | 0 |
| 調査研究事業費 | 19,800 | | 19,800 | 0 | | 0 |
| 材料費 | | 32,467 | 32,467 | 0 | 81,341 | 81,341 |
| 旅費交通費 | 200,770 | | 200,770 | 99,400 | | 99,400 |
| 通信費 | 233,183 | | 233,183 | 152,896 | | 152,896 |

| | | | | |
|---------|-------------|-----------|-------------|------------|
| 消耗品費 | 252,290 | 252,290 | 1,746 | 1,746 |
| 消耗備品費 | 375,888 | 375,888 | 83,000 | 83,000 |
| 事務用品費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 保守整備費 | 131,740 | 131,740 | 154,726 | 154,726 |
| 賃借料 | 2,713,200 | 2,713,200 | 1,607,133 | 1,607,133 |
| 保険料 | 327,510 | 327,510 | 0 | 0 |
| 水道光熱費 | 335,359 | 335,359 | 191,827 | 191,827 |
| 車両関係費 | 935,766 | 935,766 | 261,250 | 261,250 |
| 運営経費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委託料 | 1,225,500 | 1,225,500 | 0 | 0 |
| 印刷費 | 5,870 | 5,870 | 0 | 0 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 行事関係経費 | 58,122 | 58,122 | 22,899 | 22,899 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 諸会費 | 5,000 | 5,000 | 0 | 0 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 支払手数料 | 11,540 | 11,540 | 10,674 | 10,674 |
| 減価償却費 | 732,284 | 732,284 | 86,819 | 86,819 |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費 | 222,800 | 222,800 | 7,400 | 7,400 |
| その他経費計 | 7,786,622 | 32,467 | 7,819,089 | 2,679,770 |
| 経常費用計 | 37,852,396 | 98,467 | 37,950,863 | 10,733,609 |
| 当期経常増減額 | △ 1,856,163 | △ 51,236 | △ 1,907,399 | 962,250 |
| | | | 8,793 | 971,043 |

No.2 (単位:円)

| 科目 | No.2 (単位:円) | | | |
|-----------------------|-------------|------------|---------|------------|
| | 一般事業 | 事業部門合計 | 管理部門 | 総合計 |
| I. 経常収益 | | | | |
| 1 受取会費 | | | | |
| 正会員受取会費 | 0 | 0 | 43,500 | 43,500 |
| 障害者受取会費 | 0 | 0 | 9,000 | 9,000 |
| 応援者受取会費 | 0 | 0 | 57,000 | 57,000 |
| 声援者受取会費 | 0 | 0 | 82,000 | 82,000 |
| 2 受取寄付金 | | | | |
| 街頭募金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般寄付金 | 0 | 82,628 | 20,000 | 102,628 |
| 会員カンパ | 0 | 0 | 32,000 | 32,000 |
| 3 受取助成金等 | | | | |
| コロナ対策緊急包括福祉障 害支援助金 | 0 | 646,000 | | 646,000 |
| サービス継続支援事業補助 金 | 0 | 631,000 | 0 | 631,000 |
| 4 事業収益 | | | | |
| 生活介護給付費 | 0 | 44,218,864 | 0 | 44,218,864 |
| 処遇改善加算金 | 0 | 1,649,510 | 0 | 1,649,510 |
| 特別処遇改善加算金 | 0 | 207,341 | 0 | 207,341 |
| 生産活動収益金 | 0 | 197,365 | 0 | 197,365 |
| 行事参加収益 | 0 | 21,565 | 0 | 21,565 |
| 各団体調整事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 教育研修事業収益 | 77,150 | 77,150 | 0 | 77,150 |
| まちづくり事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広報事業収益 | 16,000 | 16,000 | 0 | 16,000 |
| イベント交流事業収益 | 0 | 11,515 | 0 | 11,515 |
| 調査研究事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他事業収益 | 0 | 800 | 0 | 800 |
| 5 その他収益 | | | | |
| 受取利息 | 0 | 29 | 530 | 559 |
| 雑収益 | 0 | 222,840 | 414 | 223,254 |
| 経常収益計 | 93,150 | 47,982,607 | 244,444 | 48,227,051 |
| II. 経常費用 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 常勤職員給料 | 0 | 23,451,084 | 0 | 23,451,084 |
| 非常勤職員給料 | 0 | 5,198,880 | 0 | 5,198,880 |
| 各種手当 | 0 | 3,861,914 | 0 | 3,861,914 |
| 生産活動還元金 | 0 | 126,000 | 0 | 126,000 |
| 法定福利費 | 0 | 4,973,916 | 0 | 4,973,916 |
| 福利厚生費 | 0 | 57,819 | 0 | 57,819 |
| 退職給付費用 | 0 | 576,000 | 0 | 576,000 |
| 人件費計 | 0 | 38,245,613 | 0 | 38,245,613 |

KSKすたこらさん

| | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---------|------------|
| (2) その他経費 | | | | |
| 各団体調整事業費 | 21,500 | 21,500 | 0 | 21,500 |
| 教育研修事業費 | 70,918 | 70,918 | 0 | 70,918 |
| まちづくり事業費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広報事業費 | 134,718 | 134,718 | 0 | 134,718 |
| イベント交流事業費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 調査研究事業費 | △ 2,970 | 16,830 | 0 | 16,830 |
| 材料費 | 0 | 113,808 | 0 | 113,808 |
| 旅費交通費 | 14,720 | 314,890 | 17,330 | 332,220 |
| 通信費 | 62 | 386,141 | 13,774 | 399,915 |
| 消耗品費 | 0 | 254,036 | 0 | 254,036 |
| 消耗備品費 | 0 | 458,888 | 10,090 | 468,978 |
| 事務用品費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 保守整備費 | 0 | 286,466 | 0 | 286,466 |
| 賃借料 | 0 | 4,320,333 | 0 | 4,320,333 |
| 保険料 | 13,500 | 341,010 | 0 | 341,010 |
| 水道光熱費 | 0 | 527,186 | 0 | 527,186 |
| 車両関係費 | 0 | 1,197,016 | 0 | 1,197,016 |
| 運営経費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 委託料 | 0 | 1,225,500 | 0 | 1,225,500 |
| 印刷費 | 0 | 5,870 | 0 | 5,870 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 行事関係経費 | 0 | 81,021 | 0 | 81,021 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 諸会費 | 0 | 5,000 | 12,300 | 17,300 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 支払手数料 | 220 | 22,434 | 9,758 | 32,192 |
| 減価償却費 | 0 | 819,103 | 0 | 819,103 |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費 | 0 | 230,200 | 0 | 230,200 |
| その他経費計 | 252,668 | 10,832,868 | 63,252 | 10,896,120 |
| 経常費用計 | 252,668 | 49,078,481 | 63,252 | 49,141,733 |
| 当期経常増減額 | △ 159,518 | △ 1,095,874 | 181,192 | △ 914,682 |

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は、17,073,569円ですが、その内0円は、下記のように使途が制約されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は、17,073,569円です。

(単位:円)

| 内容 | 前期繰越額 | 当期受入額 | 当期減少額 | 次期繰越額 | 備 考 |
|--------------------|-------|-----------|-----------|-------|----------|
| コロナ対策緊急包括福祉障害支援補助金 | 0 | 646,000 | 646,000 | 0 | 福祉局障害支援金 |
| サービス継続支援事業補助金 | 0 | 631,000 | 631,000 | 0 | 大阪市 |
| 合 計 | 0 | 1,277,000 | 1,277,000 | 0 | |

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿価額 |
|--------|-----------|----|----|-----------|-----------|---------|
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 車両運搬具 | 3,066,500 | 0 | 0 | 3,066,500 | 3,066,499 | 1 |
| 工具器具備品 | 1,441,600 | 0 | 0 | 1,441,600 | 1,293,291 | 148,309 |
| 合 計 | 4,508,100 | 0 | 0 | 4,508,100 | 4,359,790 | 148,310 |

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

財産目録

2021年3月31日現在

(単位:円)

| 科目 | 金額 | |
|---------------------|-----------|------------|
| I 資産の部 | | |
| 1. 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 現金 | | |
| 事務局 手元現金 | 4,299 | |
| 生活介護事業所 良返屋 手元現金 | 156,900 | |
| 生活介護事業所 ぜんかい屋 手元現金 | 84,209 | |
| 郵便振替口座 | 104,456 | |
| 普通預金 | | |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 事務局 | 393,022 | |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 事務局 | 64,375 | |
| 近畿労働金庫梅田支店 事務局 | 271,869 | |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 良返屋 | 1,414,743 | |
| 三井住友銀行天神橋支店 良返屋 | 24,648 | |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 良返屋 | 116,290 | |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 ぜんかい屋 | 1,324,196 | |
| 現金預金合計 | | 3,959,007 |
| 未収入金 | | |
| 生活介護給付費 2月分3月分 | 9,233,400 | |
| サービス継続支援事業補助金 | 631,000 | |
| 未収入金合計 | | 9,864,400 |
| 前渡金 | | |
| 職員前渡金 | 0 | |
| 前渡金合計 | | 0 |
| 貸付金 | | |
| 職員貸付金 | 0 | |
| 貸付金合計 | | 0 |
| 流動資産合計 | | 13,823,407 |
| 2. 固定資産 | | |
| (1) 有形固定資産 | | |
| 車両運搬具 | | |
| キャラバンチェアキャブ | 1 | |
| 車両運搬具合計 | 1 | |
| 工具器具備品 | | |
| 印刷機 | 61,489 | |
| リソグラフ | 86,820 | |
| 工具器具備品合計 | 148,309 | |
| 有形固定資産計 | | 148,310 |
| (2) 投資その他の資産 | | |
| 長期前払費用 | | |
| リサイクル預託金 | 10,630 | |
| 長期前払費用合計 | 10,630 | |
| 固定性預金 | | |
| 固定性定期預金 | 6,225,235 | |
| 固定性預金合計 | 6,225,235 | |
| 投資その他の資産計 | | 6,235,865 |
| 固定資産合計 | | 6,384,175 |
| 資産合計 | | 20,207,582 |

KSKすたこらさん

| | | | |
|------------|-----------|-----------|------------|
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | | | |
| 社会保険料 | 0 | | |
| その他 | 192,737 | | |
| 未払金合計 | 192,737 | | |
| 未払法人税等 | | | |
| 未払法人税等 | 71,200 | | |
| 未払法人税等合計 | 71,200 | | |
| 預り金 | | | |
| 源泉所得税預り金 | 94,399 | | |
| 徴収住民税預り金 | △ 2,700 | | |
| 雇用保険預り金 | 93,737 | | |
| その他預り金 | 0 | | |
| 預り金合計 | 185,436 | | |
| 流動負債合計 | | 449,373 | |
| 2. 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | | | |
| 関西みらいぜんかい屋 | 2,400,000 | | |
| 長期借入金合計 | 2,400,000 | | |
| 長期預り金 | | | |
| 職員積立金 | 284,640 | | |
| 長期預り金合計 | 284,640 | | |
| 固定負債合計 | | 2,684,640 | |
| 負債合計 | | | 3,134,013 |
| 正味財産 | | | 17,073,569 |

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

収益事業損益計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | 合計 | 非収益事業 | 収益事業 | 備考 |
|------------------------|------------|---------|------------|------------|
| I 経常収益 | | | | |
| 1 受取会費 | | | | |
| 正会員受取会費 | 43,500 | 43,500 | 0 | |
| 障害者受取会費 | 9,000 | 9,000 | 0 | |
| 応援者受取会費 | 57,000 | 57,000 | 0 | |
| 声援者受取会費 | 82,000 | 82,000 | 0 | |
| 2 受取寄付金 | | | | |
| 街頭募金 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般寄付金 | 102,628 | 102,628 | 0 | |
| 会員カンパ | 32,000 | 32,000 | 0 | |
| 3 受取助成金等 | | | | |
| コロナ対策緊急包括福祉障害 支援補助金 | 646,000 | 222,240 | 646,000 | 固定資産の購入を除く |
| サービス継続支援事業補助金 | 631,000 | | 631,000 | |
| 4 事業収益 | | | | |
| 生活介護給付費 | 44,218,864 | 0 | 44,218,864 | |
| 処遇改善加算金 | 1,649,510 | 0 | 1,649,510 | |
| 特別処遇改善加算金 | 207,341 | | 207,341 | |
| 生産活動収益金 | 197,365 | 197,365 | 0 | 生産活動を除く |
| 行事参加収益 | 21,565 | | 21,565 | |
| 各団体調整事業収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 教育研修事業収益 | 77,150 | 77,150 | 0 | 一般事業を除く |
| まちづくり事業収益 | 0 | 0 | 0 | 一般事業を除く |
| 広報事業収益 | 16,000 | 16,000 | 0 | 一般事業を除く |
| イベント交流事業収益 | 11,515 | 0 | 11,515 | |
| 調査研究事業収益 | 0 | 0 | 0 | |
| その他事業収益 | 800 | 0 | 800 | |
| 5 その他収益 | | | | |
| 受取利息 | 559 | 530 | 29 | 管理部門を除く |
| 雑収益 | 223,254 | 414 | 222,840 | |
| 経常収益合計 | 48,227,051 | 839,827 | 47,387,224 | |
| II 経常費用 | | | | |
| 1 事業費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 常勤職員給料 | 23,451,084 | 0 | 23,451,084 | |
| 非常勤職員給料 | 5,198,880 | 0 | 5,198,880 | |
| 各種手当 | 3,861,914 | 0 | 3,861,914 | |
| 生産活動還元金 | 126,000 | 126,000 | 0 | 生産活動を除く |
| 法定福利費 | 4,973,916 | 0 | 4,973,916 | |
| 福利厚生費 | 57,819 | 0 | 57,819 | |
| 退職給付費用 | 576,000 | 0 | 576,000 | |
| 人件費計 | 38,245,613 | 126,000 | 38,119,613 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 各団体調整事業費 | 21,500 | 21,500 | 0 | |
| 教育研修事業費 | 70,918 | 70,918 | 0 | 一般事業を除く |
| まちづくり事業費 | 0 | 0 | 0 | 一般事業を除く |
| 広報事業費 | 134,718 | 134,718 | 0 | 一般事業を除く |
| イベント交流事業費 | 0 | 0 | 0 | 一般事業を除く |
| 調査研究事業費 | 16,830 | △ 2,970 | 19,800 | |
| 材料費 | 113,808 | 113,808 | 0 | 生産活動を除く |
| 旅費交通費 | 314,890 | 14,720 | 300,170 | 一般事業を除く |
| 通信費 | 386,141 | 62 | 386,079 | 一般事業を除く |

KSKすたこらさん

| | | | | |
|--------------|------------|------------|-------------|----------|
| 消耗品費 | 254,036 | 0 | 254,036 | |
| 消耗備品費 | 458,888 | 0 | 458,888 | |
| 事務用品費 | 0 | 0 | 0 | |
| 保守整備費 | 286,466 | 0 | 286,466 | |
| 賃借料 | 4,320,333 | 0 | 4,320,333 | |
| 保険料 | 341,010 | 13,500 | 327,510 | 一般事業を除く |
| 水道光熱費 | 527,186 | 0 | 527,186 | |
| 車両関係費 | 1,197,016 | 0 | 1,197,016 | |
| 運営経費 | 0 | 0 | 0 | |
| 委託料 | 1,225,500 | 0 | 1,225,500 | |
| 印刷費 | 5,870 | 0 | 5,870 | |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | |
| 行事関係経費 | 81,021 | 0 | 81,021 | |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |
| 諸会費 | 5,000 | 0 | 5,000 | |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | |
| 支払手数料 | 22,434 | 220 | 22,214 | |
| 減価償却費 | 819,103 | 0 | 819,103 | |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 230,200 | 0 | 230,200 | |
| その他経費計 | 10,832,868 | 366,476 | 10,466,392 | |
| 事業費合計 | 49,078,481 | 492,476 | 48,586,005 | |
| 2 管理費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 常勤職員給料 | 0 | 0 | 0 | |
| 非常勤職員給料 | 0 | 0 | 0 | |
| 各種手当 | 0 | 0 | 0 | |
| 法定福利費 | 0 | 0 | 0 | |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | |
| 人件費計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 旅費交通費 | 17,330 | 302 | 17,028 | 収入比により按分 |
| 通信費 | 13,774 | 240 | 13,534 | 収入比により按分 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 消耗備品費 | 10,090 | 176 | 9,914 | 収入比により按分 |
| 事務用品費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 保険料 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 印刷費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 諸会費 | 12,300 | 214 | 12,086 | 収入比により按分 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| 支払手数料 | 9,758 | 170 | 9,588 | 収入比により按分 |
| 雑費 | 0 | 0 | 0 | 収入比により按分 |
| その他経費計 | 63,252 | 1,102 | 62,150 | |
| 管理費合計 | 63,252 | 1,102 | 62,150 | |
| 経常費用合計 | 49,141,733 | 493,578 | 48,648,155 | |
| 当期経常増減額 | △ 914,682 | 346,249 | △ 1,260,931 | |
| III 経常外収益 | | | | |
| 1 固定資産売却益 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外収益合計 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 経常外費用 | | | | |
| 1 固定資産売却損 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 固定資産除却損 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 過年度損益修正損 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外費用合計 | 0 | 0 | 0 | |
| 税引前当期正味財産増減額 | △ 914,682 | 346,249 | △ 1,260,931 | |
| 法人税等 | 70,000 | 0 | 70,000 | |
| 当期正味財産増減額 | △ 984,682 | 346,249 | △ 1,330,931 | |
| 前期繰越正味財産額 | 18,058,251 | 14,607,856 | 3,450,395 | |
| 次期繰越正味財産額 | 17,073,569 | 14,954,105 | 2,119,464 | |

おおさか行動する障害者応援センター 2020年度決算案・2021年度予算案

2021年3月31日 現在暫定 単位：円

| | 2020年度 予算 | 2020年度 決算(案) | 2021年度 予算(案) | 備考 |
|-----------------|--------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 【損益計算部門】 | | | | |
| 収入の部 合計 | 45,955,000 | 48,227,051 | 51,107,000 | |
| 支出の部 合計 | 45,955,000 | 49,211,733 | 51,107,000 | |
| 収支の差 | 0 | ▲984,682 | 0 | 経常損益 |
| 収入の部 | | | | |
| 正会員費 | 100,000 | 43,500 | 100,000 | 事務局 |
| 障害者会員費 | 20,000 | 9,000 | 20,000 | 事務局 |
| 応援者会員費 | 30,000 | 57,000 | 30,000 | 事務局 |
| 声援者会員費 | 100,000 | 82,000 | 100,000 | 事務局 |
| (受取会費) | 250,000 | 191,500 | 250,000 | |
| 街頭募金 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般寄附金 | 100,000 | 102,628 | 100,000 | |
| 会員カンパ | 80,000 | 32,000 | 80,000 | |
| (受取寄付金) | 180,000 | 134,628 | 180,000 | |
| 補助金 | 0 | 1,277,000 | 0 | |
| 助成金 | 0 | 0 | 0 | |
| 生活介護給付費 | 44,760,000 | 46,075,715 | 48,787,000 | 一日平均13名、月20日開所想定 |
| 生活介護 | 42,960,000 | 44,218,864 | 46,200,000 | |
| 処遇改善 | 1,800,000 | 1,649,510 | 1,940,000 | |
| 特定処遇改善 | | 207,341 | 647,000 | 2020年12月分より取得 |
| 利用者負担金 | 150,000 | 21,565 | 150,000 | |
| 行事参加費 | 150,000 | 21,565 | 150,000 | 生活介護事業 |
| 生産活動収益 | 205,000 | 197,365 | 205,000 | |
| 手芸 | 40,000 | 26,790 | 40,000 | 生活介護事業 |
| 印刷 | 160,000 | 170,034 | 160,000 | 生活介護事業 |
| その他 | 5,000 | 541 | 5,000 | 生活介護事業 |
| 各団体調整事業収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 教育研修事業収益 | 350,000 | 77,150 | 300,000 | センター事業 |
| まちづくり事業収益 | 10,000 | 0 | 10,000 | センター事業 |
| 広報事業収益 | 30,000 | 16,000 | 30,000 | センター事業 |
| イベント交流事業収益 | 20,000 | 11,515 | 20,000 | センター事業 |
| 調査研究事業費 | 0 | 0 | 0 | センター事業 |
| その他事業収益 | 0 | 800 | 0 | センター事業 |
| (事業収益) | 45,525,000 | 47,677,110 | 49,502,000 | |
| 受取利息 | 0 | 559 | 0 | |
| 雑収益 | 0 | 223,254 | 1,175,000 | 良返屋の解約時敷引き |
| (その他収益) | 0 | 223,813 | 1,175,000 | |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 | |
| (営業外の収益) | 0 | 0 | 0 | |
| 収入の部合計 | 45,955,000 | 48,227,051 | 51,107,000 | |
| 支出の部 | | | | |
| 常勤職員給料 | 23,072,000 | 23,451,084 | 23,436,000 | |
| 非常勤職員給料 | 4,976,000 | 5,198,880 | 5,047,520 | |
| 各種手当 | 2,774,820 | 3,861,914 | 2,726,820 | |
| 生産活動還元金費 | 100,000 | 126,000 | 100,000 | |
| 法定福利費 | 4,696,640 | 4,973,916 | 4,696,640 | |
| 福利厚生費 | 0 | 57,819 | 0 | |
| 退職給付費用 | 576,000 | 576,000 | 576,000 | |
| (人件費) | 36,195,460 | 38,245,613 | 36,582,980 | 生活介護事業 |
| 生産活動材料費 | 120,000 | 113,808 | 115,000 | |
| 手芸 | 10,000 | 10,408 | 10,000 | 生活介護事業 |
| 印刷 | 100,000 | 99,063 | 100,000 | 生活介護事業 |
| その他 | 10,000 | 4,337 | 5,000 | 生活介護事業 |
| 各団体調整事業費 | 0 | 21,500 | 0 | センター事業 |
| 教育研修事業費 | 200,000 | 70,918 | 180,000 | センター事業 |
| まちづくり事業費 | 5,000 | 0 | 3,000 | センター事業 |
| 広報事業費 | 150,000 | 134,718 | 150,000 | センター事業 |
| イベント事業費 | 5,000 | 0 | 5,000 | センター事業 |

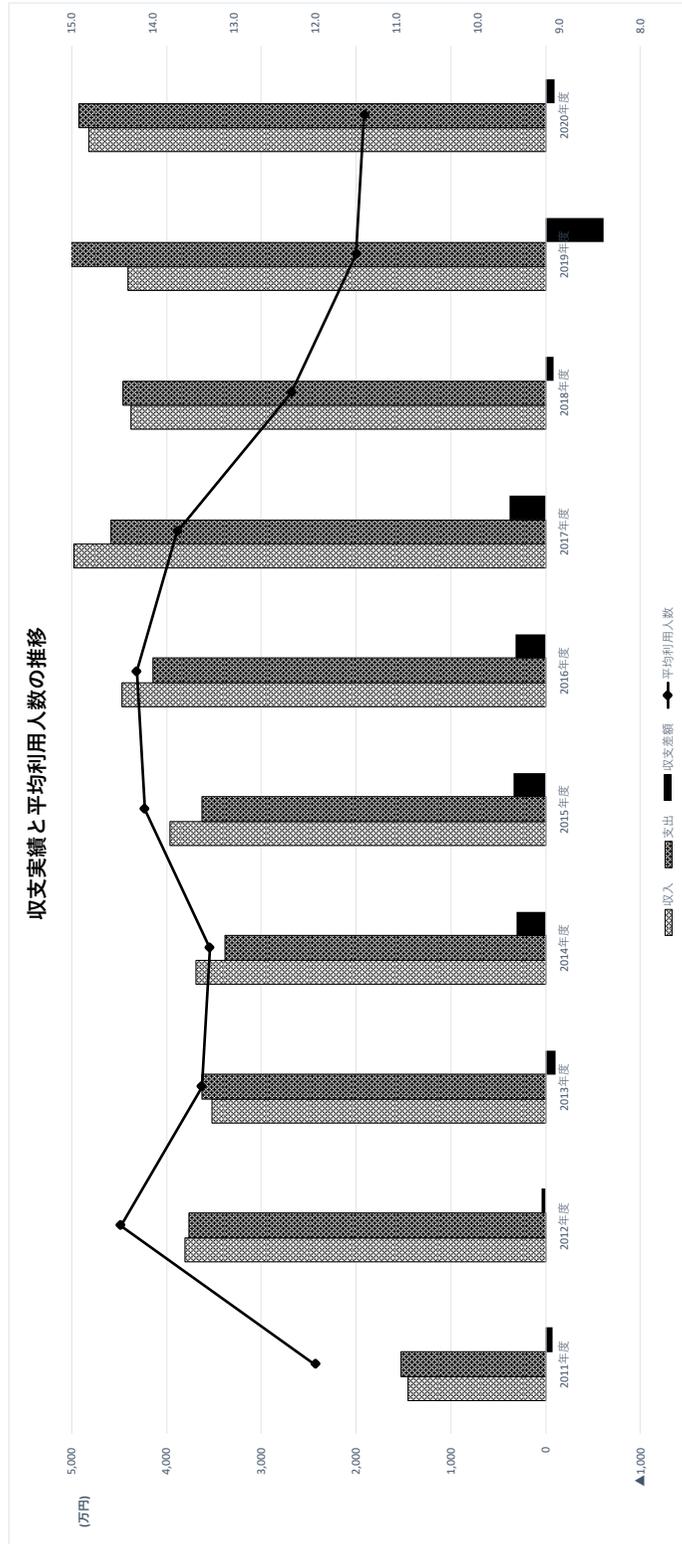
おおさか行動する障害者応援センター 2020年度決算案・2021年度予算案

2021年3月31日 現在暫定 単位：円

| | 2020年度 予算 | 2020年度 決算(案) | 2021年度 予算(案) | 備考 |
|----------|--------------|-----------------|-----------------|-------------------|
| 調査研究事業費 | 10,000 | 16,830 | 10,000 | センター事業 |
| その他事業費 | 0 | 0 | 0 | センター事業 |
| 旅費交通費 | 80,000 | 314,890 | 100,000 | センター事業 |
| 通信費 | 270,000 | 386,141 | 375,000 | |
| 電話・ネット | 250,000 | 374,408 | 360,000 | |
| 通信・運搬 | 20,000 | 11,733 | 15,000 | |
| 消耗品費 | 200,000 | 254,036 | 180,000 | |
| 消耗備品費 | 80,000 | 458,888 | 80,000 | |
| 保守整備費 | 300,000 | 286,466 | 250,000 | |
| 賃賃料 | 4,449,000 | 4,320,333 | 5,650,000 | |
| 家賃 | 3,749,000 | 3,600,000 | 4,950,000 | 生活介護事業 |
| 駐車場 | 700,000 | 720,333 | 700,000 | 生活介護事業 |
| 保険料 | 400,000 | 341,010 | 360,000 | 生活介護事業 |
| 水道光熱費 | 480,000 | 527,186 | 480,000 | |
| 電気 | 400,000 | 462,690 | 420,000 | 生活介護事業 |
| ガス | 20,000 | 21,681 | 20,000 | 生活介護事業 |
| 水道 | 60,000 | 42,815 | 40,000 | 生活介護事業 |
| 車両関係費 | 1,150,000 | 1,197,016 | 1,500,000 | |
| 車両整備 | 400,000 | 213,977 | 500,000 | 生活介護事業 |
| ガソリン | 750,000 | 959,704 | 1,000,000 | 生活介護事業 |
| その他 | 0 | 23,335 | 0 | |
| 委託料 | 1,260,000 | 1,225,500 | 1,620,000 | 協力医等の顧問料 |
| 印刷費 | 15,000 | 5,870 | 10,000 | 生活介護事業 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | |
| 行事関係経費 | 300,000 | 81,021 | 80,000 | 生活介護事業 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 生活介護事業 |
| 研修費 | 50,000 | 0 | 120,000 | キャリアパス経費含む |
| 諸会費 | 0 | 5,000 | 5,000 | |
| 支払手数料 | 15,000 | 22,434 | 25,000 | 生活介護事業 |
| 減価償却費 | 0 | 819,103 | 0 | 生活介護事業 |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費 | 50,000 | 230,200 | 51,020 | |
| (その他経費) | 9,589,000 | 10,832,868 | 11,349,020 | |
| (事業費) | 45,784,460 | 49,078,481 | 47,932,000 | |
| 常勤職員給料 | 0 | 0 | 0 | |
| 非常勤職員給料 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 各種手当 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 法定福利費 | 0 | 0 | 0 | |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | |
| (人件費) | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費 | 10,000 | 17,330 | 15,000 | 事務局 |
| 通信費 | 20,000 | 13,774 | 15,000 | 事務局 |
| 印刷費 | 10,000 | 0 | 10,000 | 事務局 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 消耗備品費 | 0 | 10,090 | 10,000 | 事務局 |
| 保険料 | 10,000 | 0 | 10,000 | 事務局 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 諸会費 | 30,000 | 12,300 | 25,000 | 事務局 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 事務用品費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 支払手数料 | 5,000 | 9,758 | 20,000 | 事務局 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| 雑費 | 0 | 0 | 0 | 事務局 |
| (管理費) | 85,000 | 63,252 | 105,000 | |
| 支払利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑損失 | 0 | 0 | 0 | |
| 法人税等 | 70,000 | 70,000 | 70,000 | |
| 予備費 | 15,540 | 0 | 3,000,000 | 良返屋移転費用(保証金、改造費等) |
| (営業外の支出) | 85,540 | 70,000 | 3,070,000 | |
| 支出の部合計 | 45,955,000 | 49,211,733 | 51,107,000 | |

【応援センター収支と事業所の利用人数】

| | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 備考 |
|--------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------------|
| 収入 | 14,567,529 | 38,107,830 | 35,241,515 | 36,876,251 | 39,643,379 | 44,679,350 | 49,727,337 | 43,766,367 | 44,120,978 | 48,227,051 | |
| 支出 | 15,254,068 | 37,628,199 | 36,280,901 | 33,853,865 | 36,275,450 | 41,484,628 | 45,899,628 | 44,624,793 | 50,245,748 | 49,211,733 | |
| 収支差額 | ▲686,539 | 479,631 | ▲1,039,386 | 3,022,386 | 3,367,929 | 3,194,722 | 3,827,709 | ▲858,426 | ▲6,124,770 | ▲984,682 | 繰越金含まず |
| 平均利用人数 | 12.0 | 14.4 | 13.4 | 13.3 | 14.1 | 14.2 | 13.7 | 12.3 | 11.5 | 11.4 | 2011年度は事業所申請時のデータ |



しつぎおうとう

質疑応答ダイジェスト

そうかい なか ほそくせつめい しつもん か き ないよう で
総会の中での補足説明や質問などは下記の内容が出ました。

だいいちごうぎあん

●第1号議案

こうつう じぎょうほうこく 【交通まちづくり事業報告について】

しつもん : ホテル業界からの反発の内容とは？

かいとう : 安いホテルなどはバリアフリー化が難しい。ユニットバスを使用している
ので元々バリアフリーとしては考えられていない。入りにくい構造にも
なっている。入り口の幅も80cm以上ということだが、高級なホテルは対
応できる所もあるが、引き続き課題として上げていく。

ほそく① : バリアフリー化に関して鉄道の一日の乗降数を3000人に引き下げされ
た事は大きな進展。しかし鉄道会社からはバリアフリー化を進めるための
お金が掛かるとの理由で、無人駅にした方がいいという話が出ている。

ほそく② : 市立小中学校のバリアフリー化のエレベーター設置は100%設置ではな
く努力目標なので完全実施ではない。

こうほういんかいほうこく

【広報委員会報告】

ほそく① : 作業所メンバーの顔が見えるような紙面作りを考える。

ほそく② : 事前に編集会議を行うようにする。

りょうがえやほうこく

【良返屋報告について】

ほそく : コロナのワクチン接種に関しては、まだ若い方が多いため相談などは出
ていない。メンバー全員打つ予定。

だいにごうぎあん
●第2号議案

よさんけいかく
【予算計画について】

ほ そく りょうがえや てんきよ がつ かんが いてんけいひ
補 足 : 良返屋の転居について10月がタイムリミットと考 えている。移転経費が
まんえんいじょう か ききん だ
300万円以上掛かるようであれば基金から出すようにする。

だいさんごうぎあん
●第3号議案

やくいん せんしゆつ
【役員の出 出について】

ほ そく いっしんじょう つごう じにん いわなが こうにん かぜききん きつたか
補 足 : 一身上の都合により辞任された岩永さんの後任に、ゆめ風基金の橋高
ねが かいだく
さんをお願いしたところ快諾していただいた。

だいにごうぎあん
●第4号議案

じむしょ いてん
【事務所の移転について】

ほ そく おうえん じゅうしょとうき げんざい や じゅうしょ りょうがえや
補 足 : 応援センターの住 所登記について、現在のぜんかい屋の住 所か、良返屋
いてん さき じゅうしょ さいてき けんとうちゅう うんえいいんかい
がこれから移転する先の住 所かどちらが最適か検 討中。運営委員会にて
さいしゅうけつてい
最終決定します。

じむきょく ほうこく
※事務局からの報告

りょうがえやしよくいん ふくなが がつ にち たいしよく
良返屋職員、福永さんが7月15日で退 職されることになりました。

リモート総会のウラ側

ふみごんのページそうかいへん総会編

6月12日、がつ にち おうえん応援センターのそうかい総会がありました。コロナのため為、やぜんかい屋と良返屋のりょうがえやリモートでわたし ひさしました。私は、ぎちよう久しぶりに議長をわたししたかったので私がやりたいですと言いました。今、いま ろうがん老眼になってしまい、めいしゃ えん ろうがんきよう目医者に100円の老眼鏡でいいですよと言われました。

去年のきょねん こうべじょがくいん はつ神戸女学院の初リモートでやりました。そこではわたしっきりしたのは、私としてぶんしょうはズームでよかったです。モニターの前だとプレッシャーを感じるぶんしょうことがなくて、文章はあつたけどいスイスイと言いやすかったです。

マイクとろうがんきよう老眼鏡でつけてやりました。カメラでみ かっこう見たら格好いいと思そうかいながら総会を進すすめました。最後でさいご まちが間違しっばいえました。ちょっとだけ失敗おもしたなと思まきぐちいちじいましたが牧口一いとうさんが「伊東さん、よくがんば頑張った」と褒ほめられた。うれしかったし、またやりたいなおもあとと思おもいました。

※ ふみごんのページは、ぶんしょう こうせい文章と校正も自分じぶんでやりました。まちが間違いも勘弁かんべんして下さい。くだ



おおさか行動する障害者応援センター 趣意書

●其通の未来に向かって……

おおさかには、さまざまな人が生きています。けれども、ひとりひとは孤独です。支えあっている実感がなく、ひとりで突っ張っています。私たちは、できれば素直でありたい。率直でありたい。少し勇気が足りないようです。ちょっとでも弱音を吐いたら…もう何もかもおしまい…という空気に負けています。これでは、未来が見えません。

私たちは力を合わせて生き合いたいと願います。おおさかは、ひとりで生きていく場所ではありません。お互いに、それぞれの宝物を持ちよって、私たちのおおさかを創っていきたいと思います。

私たちの宝物とは、弱さ、強さ、するさ、かしこさ、おろかさ、素直さ、ニヒルさ、きたなさ、うつくしき、こわさ、やさしさ、あいまいさ、率直さ、暗さ、明るさ、悲しさ、うれしさ、怒り、許し、誤解、信頼、ねたみ、愛情、にくしみ、とまどい、いなおり、びんぼう、富、忙しさ、暇さ、…人間まるごとです。

それぞれの持ちよりで、落語にでてくる八っつあん、熊さん、ご隠居さん…のような人間関係をとりもどしたいと思えます。酒やサカナを持ち寄って、いきいきしたおおさかを創りましょう。たった一人の自分を、少しの勇気で乗りこえて、強さも弱さもさらけ出して、いろんな人とつき合ってみたら、今まで見えなかったものが見えてくると思えます。それが、これからのおおさかです。

今、ふと立ち止まった地点で何が見えるでしょう。ふるさと、思い出、父母のこと、反のこと…これからのこと。けれども、私たちがつながらなかつたら、未来はやっぱり孤独です。私たちは堂々と生きられないままです。こんなことでいい筈がありません。

私たちは、同じ世代に、同じおおさかで生活をする事になった者たちです。しかも、私たちの身体には熱い血が

流れていきます。感じ合えないわけがありません。あなたと私は、顔も身体つきも声も違います。思い出もそれぞれに違った形で現われました。けれども、私たちは違いをしっかりと見つめることで、共通のものを見つけることができます。違いをしっかりと知ることによって共鳴することができます。あなたに見えることが、私には見えないかも知れません。あなたにできることが私にはできないかも知れません。しかし、それが分れば見えたも同じ、できたも同じです。

私たちが共有できる未来のおおさかは、こうした、あなたと私の関係が基盤になってできていくのだと思います。

●今を見つめて……

お金がないため今日を生きられない人がいて、人を蹴落としてどんどんお金が入ってくる人がいる——こうした今のありようを私たちはしっかり知っています。私がおあなたを、あなたが私を差別しながら生きている——こうした弱い自分を見つめることから、私たちは社会（おおさか）から生活をおびやかされる差別をこうむっている人びとの存在を、自分にとって何なのかを考えなければなりません。このことと、きっちりと向き合って生きなければ、私たちひとりひとは解き放たれません。

私たちは、自分の思いのままに、率直に生きるために、「今」を見つめることからはじめたいと思います。

おおさかには、あなたを必要とする人がいます。（じつは、あなたが必要とする人でもあります）手の不自由な人、足の不自由な人、目の不自由な人、耳の不自由な人、言葉の不自由な人、知恵の不自由な人……です。彼らと一緒に自由をつかもう。一緒に歩くこと、一緒に暮らすこと、一緒に考えること。これを通して、手のこと、足のこと、目のこと、耳のこと、言葉について、知恵について、深く考えること。それは人間まるごとのありようを学ぶことに他なりません。机上の考えではつかめない、肌で知る人と人のつながりようです。

私たちの手におおさかを取りもどす第一歩です。こうした、私たちが自身が生まれ変わる毎日の生活を通して、きっと共通の未来が見えてくると確信します。その日に向けて

力強い第一歩を、それぞれの宝物をたずさえて進もうと呼びかけます。

●おおさか行動する障害者応援センターは……

①誰もが参加できるセンターであること。

私たちが（すべての人）の手で、私たちのおおさかを創る運動です。誰もが自分のできることを持ち込んで発言し、運営していくセンターです。具体的には例会をもち、機関誌を発行します。

②センターの経営は自主的であること。

活動を広げ、充実させるための資金は、少額であっても、会員自らが身銭を出す会費を基盤として、行政に要請したり、広範な呼びかけによるカンパ、協力金受付けの窓口をつくり、運営費の確保に努力します。

これにより、障害者の送迎にともなう交通費の自己負担をなくし、機関誌の発行、PR活動の費用、例会・催し物の費用、通信費に当てます。

なお、近い将来、独自の事務所を設立するために建設資金を積み立てます。

③一緒に行動するのは、お互いの合意によること。

足の不自由な者と足の丈夫な者が一緒に行動する場合を例にすると、「足」を提供される者と「足」を提供する者は、それぞれ自分の生活と要求にもとづいて、お互いの合意によって行動します。単に“足がわり”という発想では、お互いに疲れることが多く、長続きする関係になりにくいのが今までの傾向です。率直に主張し合う関係から共通の行動を見つけ出していきたいと思えます。誰にでも選ぶ権利はあるのですが、ただ、障害者の立場と、健全者の立場では現状のところ「選ぶ権利」が等しく存在していないことからの出発点であることを踏まえ、（障害者の差別状況）

④つねに、自分が生まれ変わるための活動であること。

障害者と健全者は、どこが同じで、どこが違って

か。たとえば、③の「選ぶ権利」の違いは何かを学び、体験を通して知っていく中から、共有できるものを見つけ出します。それは、己れの視点をひらき、変えることであり、今のおおさかのありようをしっかりと見とおす力を養うことです。そして、おおさかを私たち自身のものにしていきます。

⑤ 活動の輪を広げて、住みかに帰ること。

もともと、このセンターは必要のないものです。各自の住みかで、ごく自然な形（落語の長屋のように）で隣り近所が一緒に生きようとするのが当たり前です。でも今は違う。そこで私たちは、活動をおおさかのすみずみに広げ、私たちも住みかにもどることを目標にします。

⑥ 行政の肩がわりでない活動であること。

私たちの活動は、おおさかを私たちの手に取りかえすものです。いつの間にか、私たちの手から行政がおおさかを奪ってしまいました。このことの見直しです。今、私たちが、すべてのおおさか人と一緒に生きようと決心し、活動をはじめているのは、人間として当たり前の生き方を、改めて呼びかけているにすぎません。この活動を“障害者福祉”ととらえ、“本来は行政のやるべきこと”と考える人がいたら、その人こそ活動に参加してください。行政とは何か、一緒に考えていきたいと想います。私たちは、もっと根本的なところから、この活動をはじめ、自分を変え、おおさかを変える力を創造したいと思っています。

きっと共通の未来が見えてきます。

ぜひ、一緒に活動していきましょう。



● 私たちの運動にご参加ください。

「応援センター」では、つねにメンバーを募っています。まず、自分のできることからはじめてみよう—というのが、この運動の特長です。つまり、あなたの主体的な参加を願い、お互いの主体性を尊重し合うことからの出発です。そのために自主申告による登録制をとっています。

KSKすたこらさん

エヌピーオーほうじん
NPO法人

こうどう しょうがいしゃおうえん
おおさか行動する障害者応援センター
やくいん しょういん
役員および職員

り じ
理 事

さ さ き やす ゆき (だい ひょう)
さ さ き 康 至 (代 表)
よ な み お つかさ (ふく だい ひょう)
與 那 嶺 司 (副 代 表)
う じ た ゆう じ 資 (かい けい)
氏 田 祐 資 (会 計)
い とう ふみ え
伊 東 史 恵
かさ はら ゆき え
笠 原 由 紀 恵
きた ぐち えつ こ
北 口 悦 子
きた ぐち ゆき お
北 口 幸 男
しも だ かず や
下 田 一 也
ふく もと ち なつ
福 本 千 夏
ふく よし ひろ
福 島 弘
まき ぐち いち じ
牧 口 一 二

かん じ
監 事

つ じ
辻 子
きつ たか
橋 高
ち ち ち ち
千 秋

しょう いん
職 員

ふく しま よし ひろ (じむきょくちょう)
福 島 義 弘 (事務局長)
きた ぐち ゆき お (じぎょうしょ かんりせきにんしゃ)
北 口 幸 男 (事業所サービス管理責任者)
しも だ かず や (じむきょくいん じぎょうしょかんりしゃ)
下 田 一 也 (事務局員・事業所管理者)
戸 田 (じむきょくいん じぎょうしょ)
俊 二郎 (事務局員・事業所スタッフ)
しゅんじろう (じぎょうしょせんじゅうしよくいん しゅにん)
俊 二郎 (事業所専従職員・主任)
じぎょうしょ かんりせきにんしゃ
(事業所サービス管理責任者)
まつ い り え (じぎょうしょせんじゅうしよくいん)
松 井 里 江 (事業所専従職員)
さか い た ろう (じぎょうしょせんじゅうしよくいん)
坂 井 太 郎 (事業所専従職員)
よし だ ま い (じぎょうしょせんじゅうしよくいん)
吉 田 茉 衣 (事業所専従職員)
にし だ たか ね (じぎょうしょせんじゅうしよくいん)
西 田 岳 峰 (事業所専従職員)
たか よし ゆき (じぎょうしょせんじゅうしよくいん)
高 島 義 幸 (事業所専従職員)
とり い み よ こ (じぎょうしょ かんごしよくいん)
鳥 居 美 代 子 (事業所スタッフ・看護職員)
たに せつ こ (じぎょうしょ かんごしよくいん)
谷 野 節 子 (事業所スタッフ・看護職員)

| | | | | | |
|--------------------------|--|-----------|-------|-----|--|
| 運営委員会（法人理事会） 代表 佐々木康至 | | | | | |
| 事務局 | | ぜんかい屋 | | 良返屋 | |
| 事務局長 | 福島 義弘 | 代表 | 北口 悦子 | 代表 | |
| 事務局員 | 北口 幸男 下田 一也 | 管理者 | 北口 幸男 | | |
| サービス 管理 責任者 | 福島 義弘 戸田 俊二郎 | | | | |
| 生活 支援員 | 坂井 太郎 吉田 茉衣 西田 岳峰 高島 義幸 北口 幸男 下田 一也 | 生活 支援員 | 松井 里江 | | |
| 看護師 | 鳥居美代子 | 看護師 | 谷野 節子 | | |
| 防火 責任 | 下田 一也 | 防火 責任 | 下田 一也 | | |
| 協力医療 機関 | もりたクリニック（院長・森田昌宏） | | | | |

ぜんかい屋 TEL 06-6242-1119 / FAX 06-6242-1120

りょうがえや 良返屋 TEL 06-7504-6191 / FAX 06-7504-6192

おうえん じむきょく れんらくさき びょうし きさい
※応援センター事務局の連絡先はウラ表紙に記載しています。

WANTED
まず、参加
ください！とんとん
つくり

障害者と応援者・声援者の出会いを

一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行 定価二百円

誰でも、
どんな形でも：

参加してください。きつと、すばらしい出会いが待っていますよ。

● 障害者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 応援者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 声援者 II 「応援センター」の趣

旨に共鳴してくださる方は、活動をバックアップするため毎月一口五〇〇円を末長くご協力ください。できれば2口お願いします。

● 団体声援者 II 各種団体や会社で

「応援センター」に資金援助してくださるグループを求めています。年間1口3万円。もちろん、何口でも多いほどうれしいです。()

● 一時的カンパ II もちろん大歓迎！

● すたこらさん購読者 II 遠方の方(近くの方も)で応援センターの

活動状況やいろいろな情報を知りたい方は購読者として参加してください。

年会費 二、〇〇〇円です。

グループとして購読してくださる方々も大歓迎。

1月10日部発送で年会費

一八、〇〇〇円です。

※ 障害者、応援者、声援者の各会費に本誌すたこらさん購読料が含まれています。また会員以外で当センターへの寄付金・カンパをいただいたみなさまに本誌をお届けしています。



もくじ

《KSKすたこらさん 2021夏》

| | | | |
|----------------|----|-----|----|
| 1. 2020年度の活動報告 | 記事 | 事務局 | 1 |
| 2. 2021年度の事業計画 | 記事 | 事務局 | 42 |
| 3. 役員の大改選 | 記事 | 事務局 | 61 |
| 4. 事務所の移転 | 記事 | 事務局 | 63 |
| 5. 決算報告&予算計画 | 記事 | 事務局 | 64 |
| 6. ふみごんのページ総会編 | 記事 | 事務局 | 80 |
| 7. 応援センター趣意書 | 記事 | 事務局 | 81 |

編集人 特定非営利活動法人
おおさか行動する障害者応援センター
〒530-0035 大阪市北区同心2丁目2-5
ウツミビル101
電話 06-6357-5797 FAX 06-7504-6192

発行人 関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2
東興ビル4階
電話/FAX 06-6763-3338